

平成 22 年度

カリキュラム作成資料

わくわく 算数

1～6年

Contents

◆ はじめに ◆	1
■ 小学校算数 新学習指導要領について	2
◆ 算数 改訂のポイント	
■ 小学校算数 移行措置について	
◆ 学習指導要領の改訂に伴う移行措置の概要 ◆ 算数 移行措置期間中の標準授業時数	3
◆ 小学校算数 移行措置期間（21・22年度）指導内容一覧表	4
■ 「わくわく 算数」移行措置期間（22年度）の年間指導計画	10
■ 「わくわく 算数」移行措置期間（22年度）の学習内容	16
＜参考資料＞	
● 移行措置期間中の小学校の標準授業時数	表紙裏
● 小学校算数 新学習指導要領 指導内容項目一覧表	38
● 中学校数学 新学習指導要領 指導内容項目一覧表	40

移行措置期間中の小学校の標準授業時数

〔平成20年度〕

【現 行】

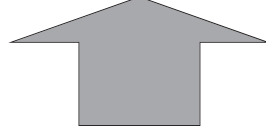
学年 教科等	1	2	3	4	5	6	計
国語	272 (8)	280 (8)	235 (6.7)	235 (6.7)	180 (5.1)	175 (5)	1377
社会	—	—	70 (2)	85 (2.4)	90 (2.6)	100 (2.9)	345
算数	114 (3.4)	155 (4.4)	150 (4.3)	150 (4.3)	150 (4.3)	150 (4.3)	869
理科	—	—	70 (2)	90 (2.6)	95 (2.7)	95 (2.7)	350
生活	102 (3)	105 (3)	—	—	—	—	207
音楽	68 (2)	70 (2)	60 (1.7)	60 (1.7)	50 (1.4)	50 (1.4)	358
図画 工作	68 (2)	70 (2)	60 (1.7)	60 (1.7)	50 (1.4)	50 (1.4)	358
家庭	—	—	—	—	60 (1.7)	55 (1.6)	115
体育	90 (2.6)	90 (2.6)	90 (2.6)	90 (2.6)	90 (2.6)	90 (2.6)	540
道徳	34 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	209
特別 活動	34 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	209
総合的 な学習 の時間	—	—	105 (3)	105 (3)	110 (3.1)	110 (3.1)	430
合計	782 (23)	840 (24)	910 (26)	945 (27)	945 (27)	945 (27)	5367



〔平成21・22年度〕

【移行期間】

学年 教科等	1	2	3	4	5	6	計
国語	272 (8)	280 (8)	235 (6.7)	235 (6.7)	180 (5.1)	175 (5)	1377
社会	—	—	70 (2)	85 (2.4)	90 (2.6)	100 (2.9)	345
算数	136 (4)	175 (5)	175 (5)	175 (5)	175 (5)	175 (5)	1011
理科	—	—	90 (2.6)	105 (3)	105 (3)	105 (3)	405
生活	102 (3)	105 (3)	—	—	—	—	207
音楽	68 (2)	70 (2)	60 (1.7)	60 (1.7)	50 (1.4)	50 (1.4)	358
図画 工作	68 (2)	70 (2)	60 (1.7)	60 (1.7)	50 (1.4)	50 (1.4)	358
家庭	—	—	—	—	60 (1.7)	55 (1.6)	115
体育	102 (3)	105 (3)	90 (2.6)	90 (2.6)	90 (2.6)	90 (2.6)	567
道徳	34 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	209
特別 活動	34 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	209
総合的 な学習 の時間	—	—	95 (2.7)	100 (2.9)	75~110 (2.1~3.1)	75~110 (2.1~3.1)	345~ 415
外国語 活 動	—	—	—	—	0~35 (0~1)	0~35 (0~1)	0~70
合計	816 (24)	875 (25)	945 (27)	980 (28)	980 (28)	980 (28)	5576



〔平成23年度以降〕

【新課程】

学年 教科等	1	2	3	4	5	6	計
国語	306 (9)	315 (9)	245 (7)	245 (7)	175 (5)	175 (5)	1461
社会	—	—	70 (2)	90 (2.6)	100 (2.9)	105 (3)	365
算数	136 (4)	175 (5)	175 (5)	175 (5)	175 (5)	175 (5)	1011
理科	—	—	90 (2.6)	105 (3)	105 (3)	105 (3)	405
生活	102 (3)	105 (3)	—	—	—	—	207
音楽	68 (2)	70 (2)	60 (1.7)	60 (1.7)	50 (1.4)	50 (1.4)	358
図画 工作	68 (2)	70 (2)	60 (1.7)	60 (1.7)	50 (1.4)	50 (1.4)	358
家庭	—	—	—	—	60 (1.7)	55 (1.6)	115
体育	102 (3)	105 (3)	105 (3)	105 (3)	90 (2.6)	90 (2.6)	597
道徳	34 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	209
特別 活動	34 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	35 (1)	209
総合的 な学習 の時間	—	—	70 (2)	70 (2)	70 (2)	70 (2)	280
外国語 活 動	—	—	—	—	35 (1)	35 (1)	70
合計	850 (25)	910 (26)	945 (27)	980 (28)	980 (28)	980 (28)	5645

※□は移行措置期間と異なる部分

注：()内は週当たりのコマ数。

◆ は じ め に ◆

日頃は小社発行の小学校算数教科書「わくわく 算数」をご使用いただきましてまことにありがとうございます。

既に文部科学省から発表されていますように、新しい学習指導要領に基づく教科書は、小学校では平成 23 年 4 月からの使用となります。それに先立ちまして、平成 21 年 4 月から平成 23 年 3 月までの 2 年間に新課程に移行するための措置（移行措置）を講ずることが文部科学省から告示されています（移行措置通知 平成 20 年 6 月 13 日）。

算数・理科につきましては、移行措置期間中から新課程の内容の一部を前倒しして実施するため（先行実施）、授業時数を前倒しして増加させるとともに、現行課程の教科書には記載がない事項を学習する際に必要となる教材については、国の責任において児童用の補助教材が配布されることになります（各教科書会社より発行）。

移行措置期間の算数においては、平成 21・22 年度ともに、現行課程よりも各学年で 20～25 多い授業時数で、現行教科書および補助教材を使い、ご指導をしていただくこととなります。

本冊子は、先生方が算数の平成 22 年度年間指導計画を立案されるときに参考資料として作成いたしました。移行措置期間中の「わくわく 算数」の指導計画として、配当時数の目安、学習内容を掲載するとともに、算数に関する新学習指導要領・移行措置の内容も参考資料として掲載しております。カリキュラム編成のご参考にしていただければ幸甚でございます。

なお、移行期間中(21・22 年度)のカリキュラム作成資料のデータは啓林館ホームページからダウンロードしてご利用いただけます。

<http://www.shinko-keirin.co.jp/>

移行措置期間 児童に供給される算数教科書と補助教材						
	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年
21 年度	わくわく 算数1年 (現行課程)	わくわく 算数2年 上下 (現行課程)	わくわく 算数3年 上下 (現行課程)	わくわく 算数4年 上下 (現行課程)	わくわく 算数5年 上下 (現行課程)	わくわく 算数6年 上下 (現行課程)
	補助教材 1年 <21 年度用>	補助教材 2年 <21 年度用>	補助教材 3年 <21 年度用>	補助教材 4年 <21 年度用>	補助教材 5年 <21 年度用>	補助教材 6年 <21 年度用>
22 年度	わくわく 算数1年 (現行課程)	わくわく 算数2年 上下 (現行課程)	わくわく 算数3年 上下 (現行課程)	わくわく 算数4年 上下 (現行課程)	わくわく 算数5年 上下 (現行課程)	わくわく 算数6年 上下 (現行課程)
	補助教材 1年 <22 年度用>	補助教材 2年 <22 年度用>	補助教材 3年 <22 年度用>	補助教材 4年 <22 年度用>	補助教材 5年 <22 年度用>	補助教材 6年 <22 年度用>

■ 小学校算数 新学習指導要領について

◆算数 改訂のポイント

(文部科学省 平成 20 年 2 月 15 日 公表資料より)

- ・基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着のため、発達や学年の段階に応じた反復(スパイラル)による指導を充実。(複数学年にわたり指導内容を一部重複させるなど)
- ・国際的な通用性、内容の系統性の確保や小・中学校の学習の円滑な接続等の観点から必要な指導内容を充実。(図形(合同、対称など)や数量関係(文字式など)に関する指導の充実など)
- ・知識・技能を活用する力を育成し、学ぶことの意義や有用性を実感できるよう、数量や図形についての知識・技能を実際の場面で活用する活動などの「算数的活動」を指導内容として学習指導要領に規定。

(1) 学習内容の改善・充実

① 内容構成の見直し等

- ◎ 「数と計算」, 「量と測定」, 「図形」, 「数量関係」の 4 領域に加え, 新たに(算数的活動)を指導内容として規定。
- ◎ 複数学年にわたり指導内容を一部重複させるなどにより, 基礎的・基本的な知識・技能を確実に定着。
(例: 第 1 学年で簡単な 2 位数の加減を導入的に扱い, 第 2 学年で 2 位数の加減を本格的に指導。第 4 学年で整数の計算の定着と活用を指導。)

② 第 1 学年及び第 2 学年

- ◎ (1 年) 絵や図を用いた数量の表現, 量の大きさ(面積, 体積など)の比較【H 元年】など
- ◎ (2 年) 簡単な 2 位数の乗法(1 位数 $\times$ 2 位数), 簡単な分数($1/2$ など)【S43 年】など

③ 第 3 学年及び第 4 学年

- ◎ (3 年) 3 位数 $\times$ 2 位数の乗法【H 元年】, 小数や分数の意味と表し方及び加・減【H 元年】など
- ◎ (4 年) 整数の計算の定着と活用, 同分母分数の加・減【H 元年】など

④ 第 5 学年及び第 6 学年

- ◎ (5 年) 素数, 台形の面積【H 元年】, 異分母分数の加・減【H 元年】, 図形の合同【H 元年】など
- ◎ (6 年) 小数や分数の計算の定着と活用, 角柱や円柱の体積【H 元年】, 拡大図と縮図【H 元年】, 対称な図形(線対称, 点対称)【H 元年】, 反比例【H 元年】, 文字を用いた式【H 元年】など

(2) 言語力の育成・活用の重視

- ◎ 新設の(算数的活動)において, 「言葉, 数, 式, 図を用いたりして考え, 説明する活動」, 「目的に応じて表やグラフを選び, 活用する活動」などを規定。

<参考資料>

●小学校算数 新学習指導要領 指導内容項目一覧表 ●中学校数学 新学習指導要領 指導内容項目一覧表
を p. 38~41 に掲載しています。

■ 小学校算数 移行措置について

◆ 学習指導要領の改訂に伴う移行措置の概要

(文部科学省 移行措置関連資料より)

1. 移行措置期間における基本方針

- 平成 20 年度中に周知徹底を図り、平成 21 年度から可能なものは先行して実施。
- 移行措置期間中に、教科書の編集・検定・採択を行い、小学校は平成 23 年度から、中学校は平成 24 年度から新しい学習指導要領を全面实施。

2. 総則や道徳等は直ちに先行実施

- 直ちに実施可能な、学習指導要領の総則や、道徳、総合的な学習の時間、特別活動については、平成 21 年度から新しい学習指導要領の規定を先行実施。

3. 算数・数学及び理科は教材を整備して先行実施

- 算数・数学及び理科については、新課程に円滑に移行できるよう、移行措置期間中から、新課程の内容の一部を前倒しして実施。(授業時数の増加も前倒し実施)
- これに伴い、小学校では、総授業時数を各学年で週 1 コマ増加。(中学校は、選択教科等の授業時数を削減するため、総授業時数は変更なし)
- 新課程の前倒しに伴い、現在の教科書には記載がない事項を指導する際に必要となる教材については、国の責任において作成・配布。(具体的方策は検討中)

4. 他の各教科等(学校の判断で先行実施)

(1) 各教科(算数・数学及び理科を除く)

- 各教科(算数・数学及び理科を除く)は、学校の判断により、新学習指導要領によることも可能とする。
- 但し、以下のものについては、全ての学校で先行実施
 - ・地図帳で指導可能な「47 都道府県の名称と位置」等の指導(小学校)
 - ・音楽の共通歌唱教材として指導する曲数の充実等(小・中学校)
 - ・体育の授業時数の増加(小学校低学年)

(2) 小学校における外国語活動

- 第 5・6 学年における外国語活動は、各学校の裁量により授業時数を定めて実施することが可能。(各学年で週 1 コマまでは、総合的な学習の時間の授業時数を充てることが可能)

● 中学入試出題範囲について (文部科学省 平成 20 年 6 月 13 日 通知より)

移行期間中に実施する中学校の入学選抜に係る学力検査における出題範囲については、小学校特例告示の内容に留意し、各学年ごとに児童が履修している各教科の内容を踏まえた適切なものとなるよう十分配慮すること。

◆ 算数 移行措置期間中の標準授業時数

()内は週当たりのコマ数

	第 1 学年	第 2 学年	第 3 学年	第 4 学年	第 5 学年	第 6 学年
平成 20 年度 現行課程	114(3.4)	155(4.4)	150(4.3)	150(4.3)	150(4.3)	150(4.3)
平成 21・22 年度 移行期間	136(4)	175(5)	175(5)	175(5)	175(5)	175(5)
平成 23 年度以降 新課程	136(4)	175(5)	175(5)	175(5)	175(5)	175(5)

＜参考資料＞ ● 移行措置期間中の小学校の標準授業時数を表紙裏に掲載しています。

◆小学校算数 移行措置期間(平成 21・22 年度) 指導内容一覧表

文部科学省 平成 20 年 6 月 13 日公示 移行措置関連資料より作成

平成 21 年度

※現行課程の指導内容で省略される内容は■で、追加される内容は枠囲みで記載しています。

第 1 学年 (H21 年度)

A 数と計算

- (1) ア～オ 整数の意味と表し方
(100 までの数など)

新A(1) カ 簡単な 3 位数

- (2) ア・イ 整数の加法・減法
(1 位数, 加法・減法の場面を式に表す)

新A(2) ウ 簡単な 2 位数の加法・減法

- (3) 数の数え方の工夫

B 量と測定

- (1) ア・イ 長さの比較

新B(1) ア・イ 面積, 体積 の比較

新B(2) 時刻の読み方

(→現行第 2 学年から移行)

C 図形

- (1) ア・イ 身近な立体

●用語・記号

一のくらい 十のくらい + - =

第 2 学年 (H21 年度)

A 数と計算

- (1) ア～エ 整数の表し方 (3 位数, 4 位数など)

新【内取 3(1) 1 万についても取り扱う】

オ 簡単な表やグラフ

- (2) ア 加法と減法の相互関係
イ 2 位数の加法・減法

新A(2) イ 簡単な 3 位数の加法・減法

ウ 加法・減法に関して成り立つ性質

- (3) ア～ウ 整数の乗法

(乗法九九, 乗法が用いられる場面を式
で表すなど)

B 量と測定

- (1) ア・イ 長さの単位 (mm, cm, m) と測定

- (2) 時刻のよみ方

新B(3) ア 時間の単位 (日, 時, 分)

(→現行第 3 学年から移行)

C 図形

- (1) ア いろいろな形

イ 三角形, 四角形

新C(1) イ 正方形, 長方形, 直角三角形

ウ 箱の形

●用語・記号

たんい 直線 直角 頂点 辺 面 ×

> <

※「算数的活動」は新学習指導要領の規定によることも可能

第3学年（H21年度）

A 数と計算

- (1) ア～ウ 整数の表し方（万の単位など）

新【内取3(1) 1億についても取り扱う】

- (2) ア～ウ 整数の加法・減法
（3位数の加法・減法 など）

新A(2) ア～ウ（4位数の加法・減法）

- (3) ア～ウ 整数の乗法（2位数の乗法など）

新A(3) ア～ウ（3位数に2位数をかける乗法）

- (4) ア～ウ 整数の除法
（除法が用いられる場合を式で表す。
1位数による簡単な除法（商が1位数））

- (5) ア・イ そろばん
（数の表し方，簡単な加法・減法）

B 量と測定

- (1) ア 長さの単位（km）
イ かさ，重さの単位と測定の意味
ウ かさの単位（ml，dl，l）
エ 重さの単位（g，kg）

新【内取3(7) 重さの単位（t）】

- (2) 計器による測定

- (3) ア 時間の単位（日・時・分・秒）
イ 時刻や時間の計算

C 図形

- (1) ア 箱の形
イ 正方形，長方形，直角三角形

新C(1) ア 二等辺三角形，正三角形

イ 角

ウ 円，球

（→現行第4学年から移行）

D 数量関係

- (1) ア・イ 表と棒グラフ

●用語・記号
等号 直角 ÷

第4学年（H21年度）

A 数と計算

- (1) ア 整数の表し方（億，兆の単位など）

- (2) ア・イ およその数（概数，四捨五入）

新A(2) ウ 四則計算の結果の見積り

（→和・差の見積りは現行第5学年から
積・商の見積りは現行第6学年から移行）

- (3) ア～エ 整数の除法
（2位数などによる除法など）

- (4) ア 小数の意味と表し方（1/10の位）
イ 小数の仕組みと数の相対的な大きさ
ウ 小数の加法・減法（1/10の位）

新A(5) ウ 小数×整数，小数÷整数

- (5) ア・イ 分数の意味と表し方

新A(7) そろばん（加法・減法）

B 量と測定

- (1) ア・イ 面積の単位（cm²，m²，km²）

新【内取3(5) 面積の単位（a，ha）】

ウ 正方形・長方形の面積の求め方

- (2) ア・イ 角の大きさの単位（度（°））

C 図形

- (1) ア 二等辺三角形，正三角形
イ 角
ウ 円，球

新C(1) ア 直線の平行や垂直

イ 平行四辺形，ひし形，台形

（→現行第5学年から移行）

新C(2) ア 立方体，直方体

イ 直線や平面の平行や垂直

（→現行第6学年から移行）

新【内取3(6) 見取図，展開図】

D 数量関係

- (1) ア・イ 表と折れ線グラフ

- (2) ア 四則混合式，（ ）を用いた式
イ 公式の理解

新D(3) ア 四則計算の性質（整数）

（→現行第5学年から移行）

- (3) ア～ウ 資料の分類整理
（二次元表，折れ線グラフ）

●用語・記号
和 差 積 商 以上 以下 未満 整数
数直線 小数点 分母 分子 帯分数 真分数
仮分数 平行 垂直 対角線 平面

※「算数的活動」は新学習指導要領の規定によることも可能

第5学年（H21年度）

A 数と計算

- (1) ア 整数の性質（偶数，奇数）
- (2) ア 整数・小数の記数法
- (3) ア 小数×整数，小数÷整数
イ 小数の乗法・除法の計算の意味
ウ 小数の乗法・除法の計算の仕方と余りの大きさ

- (4) ア 大きさの等しい分数
イ 整数及び小数の分数での表現
ウ 整数の除法の結果の分数での表現
エ 同分母分数（真分数）の加法・減法
【内取3(3) 真分数と真分数との加法及びその逆の減法を取り扱う】

新4年2A(6) イ 同分母分数の加法・減法

- (5) ア 和，差の概数の見積り

B 量と測定

- (1) ア 三角形・平行四辺形の面積の求め方

新B(1) ア ひし形・台形の面積の求め方
イ 円の面積の求め方

C 図形

- (1) ア 直線の平行と垂直
イ 平行四辺形，台形，ひし形

新C(1) ア 多角形，正多角形
イ 図形の合同
ウ 図形の性質
エ 円周率の意味

新4年2C(2) ア 立方体，直方体
イ 直線や平面の平行や垂直
【内取3(6) 見取図，展開図】

D 数量関係

- (1) ア 四則計算の性質のまとめ（整数，小数 など）
- (2) 百分率の意味
- (3) 円グラフ，帯グラフ
- (4) 数量の関係の調べ方

●用語・記号

平行 垂直 対角線 %
平面（新4年の〔用語・記号〕）

第6学年（H21年度）

A 数と計算

- (1) ア 整数の性質（約数，倍数）
- (2) ア・イ 分数の大きさ，大小の比べ方
ウ 異分母分数（真分数）の加法・減法
【内取3(2) 真分数と真分数との加法及びその逆の減法を取り扱う】

新5年2A(4) オ 異分母分数の加法・減法

- (3) ア 分数×整数，分数÷整数
イ 分数の乗法・除法の計算の意味
ウ 分数の乗法・除法の計算の仕方

- (4) ア 積，商の概数の見積り

B 量と測定

- (1) およその面積
- (2) ア・イ 体積の単位（ cm^3 ， m^3 ）と測定
ウ 立方体・直方体の体積の求め方

- (3) ア 単位量当たりの考え
イ 速さの求め方

新B(5) メートル法の仕組み

C 図形

- (1) ア・イ 立方体，直方体，直線や平面の平行や垂直
ウ 角柱，円柱

新5年2C(1) イ 図形の合同

新C(1) ア 縮図や拡大図

D 数量関係

- (1) 比
- (2) ア 比例の表とグラフ

新D(3) ア 文字を用いた式（ a ， x など）

- (3) 平均

●用語・記号

最大公約数 最小公倍数 約分 通分 平面
底面 側面 :

※「算数的活動」は新学習指導要領の規定によることも可能

平成 22 年度

※現行課程の指導内容で省略される内容は■で、追加される内容は枠囲みで記載しています。

第 1 学年（H22 年度）

A 数と計算

- (1) ア～オ 整数の意味と表し方
(100 までの数など)

新A(1) カ 簡単な 3 位数

- (2) ア・イ 整数の加法・減法
(1 位数, 加法・減法の場面を式に表す)

新A(2) ウ 簡単な 2 位数の加法・減法

- (3) 数の数え方の工夫

B 量と測定

- (1) ア・イ 長さの比較

新B(1) ア・イ 面積, 体積の比較

新B(2) 時刻の読み方 (→現行第 2 学年から移行)

C 図形

- (1) ア・イ 身近な立体

D 数量関係

新D(2) 個数を絵や図などで表す

●用語・記号

一のくらい 十のくらい $+$ $-$ $=$

第 2 学年（H22 年度）

A 数と計算

- (1) ア～エ 整数の表し方 (3 位数, 4 位数など)

新【内取 3(1) 1 万についても取り扱う】

オ 簡単な表やグラフ

新A(1) オ 簡単な分数 ($1/2$ や $1/4$ など)

- (2) ア 加法と減法の相互関係
イ 2 位数の加法・減法

新A(2) イ 簡単な 3 位数の加法・減法

ウ 加法・減法に関して成り立つ性質

- (3) ア～ウ 整数の乗法
(乗法九九, 乗法の場面を式で表すなど)

B 量と測定

- (1) ア・イ 長さの単位 (mm, cm, m) と測定

新B(2) ア 体積の単位 (ml, dl, l) と測定

(→現行第 3 学年から移行)

② 時刻のよみ方

(→H21 の移行措置で第 1 学年で指導済)

新B(3) ア 時間の単位 (日, 時, 分)

(→現行第 3 学年から移行)

C 図形

- (1) ア いろいろな形
イ 三角形, 四角形

新C(1) イ 正方形, 長方形, 直角三角形

ウ 箱の形

●用語・記号

たんい 直線 直角 頂点 辺 面 $\times$

$>$ $<$

※「算数的活動」は新学習指導要領の規定によることも可能

第3学年（H22年度）

A 数と計算

- (1) ア～ウ 整数の表し方（万の単位など）

新【内取3(1) 1億についても取り扱う】

- (2) ア～ウ 整数の加法・減法

（3位数の加法・減法など）

新A(2) ア～ウ（4位数の加法・減法）

- (3) ア～ウ 整数の乗法（2位数の乗法など）

新A(3) ア～ウ（3位数に2位数をかける乗法）

- (4) ア～ウ 整数の除法

（除法が用いられる場合を式で表す。

1位数による簡単な除法（商が1位数））

新A(4) エ 除数が1位数で商が2位数の除法

（→現行第4学年から移行）

新A(5) ア 小数の意味や表し方

イ 1/10の位までの加法・減法

（→現行第4学年から移行）

新A(6) ア・イ 分数の意味や表し方

ウ 簡単な分数の加法・減法

（→現行第4学年から移行）

新【内取3(6) 小数0.1と分数1/10などを数直線

を用いて関連付けて扱う】

- (5) ア・イ そろばん

（数の表し方，簡単な加法・減法）

B 量と測定

- (1) ア 長さの単位（km）

イ かさ，重さの単位と測定の意味

ウ かさの単位（ml，dl，l）

エ 重さの単位（g，kg）

新【内取3(7) 重さの単位（t）】

- (2) 計器による測定

- (3) ア 時間の単位（日・時・分・秒）

（→H21の移行措置で第2学年で指導済）

イ 時刻や時間の計算

C 図形

- (1) ア 箱の形

イ 正方形，長方形，直角三角形

（→H21の移行措置で第2学年で指導済）

新C(1) ア 二等辺三角形，正三角形

イ 角

ウ 円，球（→現行第4学年から移行）

D 数量関係

新D(2) イ □などを用いた式

- (1) ア・イ 表と棒グラフ

●用語・記号

等号 直角（→H21の移行措置で第2学年で指導済） 不等号

小数点 1/10の位 数直線 分母 分子 ÷

第4学年（H22年度）

A 数と計算

- (1) ア 整数の表し方（億，兆の単位など）

- (2) ア・イ およその数（概数，四捨五入）

新A(2) ウ 四則計算の結果の見積り

（→和・差の見積りは現行第5学年から

積・商の見積りは現行第6学年から移行）

- (3) ア～エ 整数の除法

（2位数などによる除法など）

- (4) ア 小数の意味と表し方（1/10の位）

イ 小数の仕組みと数の相対的な大きさ

ウ 小数の加法・減法（1/10の位）

新A(5) ウ 小数×整数，小数÷整数

- (5) ア・イ 分数の意味と表し方

新A(6) ア 大きさの等しい分数

イ 同分母分数の加法・減法

（→現行第5学年から移行）

新A(7) そろばん（加法・減法）

B 量と測定

- (1) ア・イ 面積の単位（cm²，m²，km²）

新【内取3(5) 面積の単位（a，ha）】

ウ 正方形・長方形の面積の求め方

- (2) ア・イ 角の大きさの単位（度（°））

C 図形

- (1) ア 二等辺三角形，正三角形

イ 角

ウ 円，球

（→H21の移行措置で第3学年で指導済）

新C(1) ア 直線の平行や垂直

イ 平行四辺形，ひし形，台形

（→現行第5学年から移行）

新C(2) ア 立方体，直方体

イ 直線や平面の平行や垂直

（→現行第6学年から移行）

新【内取3(6) 見取図，展開図】

D 数量関係

- (1) ア・イ 表と折れ線グラフ

- (2) ア 四則混合式，（ ）を用いた式

イ 公式の理解

新D(3) ア 四則計算の性質（整数，小数など）

（→現行第5学年から移行）

- (3) ア～ウ 資料の分類整理

（二次元表，折れ線グラフ）

●用語・記号

和 差 積 商 以上 以下 未満 整数

数直線 小数点 分母 分子 帯分数 真分数

仮分数 平行 垂直 対角線 平面

※「算数的活動」は新学習指導要領の規定によることも可能

第5学年（H22年度）

A 数と計算

- (1) ア 整数の性質（偶数，奇数）

新A(1) イ 約数，倍数（→現行第6学年から移行）

新【内取3(1) 最大公約数・最小公倍数】

- (2) ア 整数・小数の記数法

- (3) ア 小数×整数，小数÷整数

（→H21の移行措置で第4学年で指導済）

- イ 小数の乗法・除法の計算の意味

- ウ 小数の乗法・除法の計算の仕方と余りの大きさ

- (4) ア 大きさの等しい分数

- イ 整数及び小数の分数での表現

- ウ 整数の除法の結果の分数での表現

エ 同分母分数（真分数）の加法・減法

【内取3(3) 真分数と真分数との加法及びその逆の減法を取り扱う】

新4年2A(6) イ 同分母分数の加法・減法

新A(4) ウ・エ 分数の大きさ，大小の比べ方

オ 異分母分数の加法・減法

カ 分数×整数，分数÷整数（→現行第6学年から移行）

- (5) ア 和，差の概数の見積り

（→H21の移行措置で第4学年で指導済）

B 量と測定

- (1) ア 三角形・平行四辺形の面積の求め方

新B(1) ア ひし形・台形の面積の求め方

イ 円の面積の求め方

（→H23の新課程で第6学年で指導）

新B(2) ア 体積の単位（ cm^3 ， m^3 ）

イ 立方体及び直方体の体積の求め方

（→現行第6学年から移行）

新B(4) ア 単位量当たりの大きさ（→現行第6学年から移行）

C 図形

- (1) ア 直線の平行と垂直

イ 平行四辺形，台形，ひし形

（→H21の移行措置で第4学年で指導済）

新C(1) ア 多角形，正多角形

イ 図形の合同

ウ 図形の性質

エ 円周率の意味

新C(2) ア 角柱や円柱（→現行第6学年から移行）

新【内取3(3) 見取図，展開図】

D 数量関係

- (1) ア 四則計算の性質のまとめ（整数，小数など）

（→H21の移行措置で第4学年で指導済。）

- (2) 百分率の意味

- (3) 円グラフ，帯グラフ

- (4) 数量の関係の調べ方

●用語・記号

平行 垂直 対角線（→H21の移行措置で第4

学年で指導済） 最大公約数 最小公倍数

通分 約分 底面 側面 %

第6学年（H22年度）

A 数と計算

- (1) ア 整数の性質（約数，倍数）

- (2) ア・イ 分数の大きさ，大小の比べ方

ウ 異分母分数（真分数）の加法・減法

【内取3(2) 真分数と真分数との加法及びその逆の減法を取り扱う】

新5年2A(4) オ 異分母分数の加法・減法

- (3) ア 分数×整数，分数÷整数

- イ 分数の乗法・除法の計算の意味

- ウ 分数の乗法・除法の計算の仕方

- (4) ア 積，商の概数の見積り

B 量と測定

- (1) およその面積

- (2) ア・イ 体積の単位（ cm^3 ， m^3 ）と測定

- ウ 立方体・直方体の体積の求め方

- (3) ア 単位量当たりの考え

- イ 速さの求め方

新B(5) メートル法の仕組み

C 図形

- (1) ア・イ 立方体，直方体，直線や平面の平行や垂直

（→H21の移行措置で第5学年で指導済）

- ウ 角柱，円柱

新C(1) ア 縮図や拡大図

D 数量関係

- (1) 比

- (2) ア 比例の表とグラフ

新D(3) ア 文字を用いた式（ a ， x など）

- (3) 平均

新D(5) 起こりうる場合

●用語・記号

最大公約数 最小公倍数 約分 通分

平面（→H21の移行措置で第5学年で指導済）

底面 側面 :

※「算数的活動」は新学習指導要領の規定によることも可能

■移行措置期間の年間指導計画

第1学年

[追]追加内容

[省]省略内容

平成20年度

平成22年度(移行2年目)

単 元	時数	単 元	時数
(オリエンテーション)	3	(オリエンテーション)	3
1. かずと すうじ	9	1. かずと すうじ	9
2. なんばんめ	2	2. なんばんめ	2
3. いくつと いくつ	7	3. いくつと いくつ	7
4. いろいろな かたち	2	4. いろいろな かたち	2
* ふくしゅう	1	* ふくしゅう	1
● ふえたり へったり	1	● ふえたり へったり	1
5. あわせて いくつ ふえると いくつ	7	5. あわせて いくつ ふえると いくつ	7
* ふくしゅう	1	* ふくしゅう	1
6. のこりは いくつ ちがいは いくつ	9	6. のこりは いくつ ちがいは いくつ	9
* ふくしゅう	1	* ふくしゅう	1
7. 10より おおきい かず	6	7. 10より おおきい かず	6
8. ながさくらべ	2	8. ながさくらべ	6
		[追] 体積の比較〈2時間〉	
		[追] 面積の比較〈1時間〉	
		[追] 時刻の読み(何時, 何時半) 〈1時間〉	
9. 3つの かずの けいさん	4	9. 3つの かずの けいさん	4
* ふくしゅう	1	* ふくしゅう	1
10. たしざん	9	10. たしざん	9
● かたちを うつして	1	● かたちを うつして	1
* ふくしゅう	1	* ふくしゅう	1
11. ひきざん	10	11. ひきざん	10
● たすのかな ひくのかな	2	● たすのかな ひくのかな	2
		[追] ★ 絵や図を用いた数量の表現	1
12. 0の たしざんと ひきざん	2	12. 0の たしざんと ひきざん	2
● ものと ひとの かず	2	● ものと ひとの かず	2
* ふくしゅう	1	* ふくしゅう	1
13. 大きい かず	11	13. 大きい かず	13
		[省] 10が いくつ 〈1時間〉	
		[追] (何十)±(何十) 〈1時間〉	
		[追] 120程度までの簡単な3位数 〈2時間〉	
		[追] ★ (何十)+(何), (何十何)±(何) 繰り上がり, 繰り下がりなし	2
		[追] ★ 時刻の読み(何時何分)	2
● おおい ほう すくない ほう	2	● おおい ほう すくない ほう	2
* もうすぐ2年生	2	* もうすぐ2年生	2
◆ みらいへのつばさ	—	◆ みらいへのつばさ	—
		追 加 計	12
		省 略 計	1
合計時数	99	合計時数	110
予備時間	15	予備時間	26
標準時数	114	標準時数	136

※表中の●は準単元, ◎は思考法単元を表し, ★は単元として追加されることを示しています。

平成 20 年度

平成 22 年度（移行 2 年目）

単 元	時数	単 元	時数
1. ひょう・グラフととけい	5	1. ひょう・グラフととけい	6
		[省]上 p4-5 〈2 時間〉	
		[追]時間の単位(日, 時, 分) 〈3 時間〉	
2. たし算とひき算	9	2. たし算とひき算	9
3. 長さ	8	3. 長さ	8
4. たし算とひき算のひっ算(1)	9	4. たし算とひき算のひっ算(1)	9
◎ かかれた数はいくつ	4	◎ かかれた数はいくつ	4
* ふくしゅう	2	* ふくしゅう	2
5. 1000 までの数	10	5. 1000 までの数	11
		[省]上 p.60 〈1 時間〉	
		[追]【記号】>, < 〈1 時間〉	
		[追](何百)±(何百) 〈1 時間〉	
* ふくしゅう	2	* ふくしゅう	2
● 形づくり	4	● 形づくり	4
◎ ふえたり へったり	3	◎ ふえたり へったり	3
● 計算のじゅんじょ	1	● 計算のじゅんじょ	1
		[追]★ 体積の単位(ml, dl, l)	6
* ふくしゅう	2	* ふくしゅう	2
6. たし算とひき算のひっ算(2)	10	6. たし算とひき算のひっ算(2)	12
		[追]簡単な3位数の加減 〈2 時間〉	
◎ なんばんめ	1	◎ なんばんめ	1
◆ みらいへのつばさ	—	◆ みらいへのつばさ	—
7. かけ算(1)	17	7. かけ算(1)	17
* ふくしゅう	2	* ふくしゅう	2
8. かけざん(2)	15	8. かけざん(2)	15
9. 三角形と四角形	5	9. 三角形と四角形	11
		[追]長方形, 正方形, 直角三角形 〈6 時間〉	
● 九九のきまり	4	● 九九のきまり	4
* ふくしゅう	2	* ふくしゅう	2
10. 100cm をこえる長さ	4	10. 100cm をこえる長さ	4
◎ ちがいをみて	2	◎ ちがいをみて	2
11. 10000 までの数	7	11. 10000 までの数	7
		[追]★ 箱の形	4
		[追]★ 簡単な分数	3
* もうすぐ3年生	6	* もうすぐ3年生	6
◆ みらいへのつばさ	—	◆ みらいへのつばさ	—
		追 加 計	26
		省 略 計	3
合 計	134	合 計	157
予備時間	21	予備時間	18
標準時数	155	標準時数	175

平成 20 年度

平成 22 年度（移行 2 年目）

単 元	時数	単 元	時数
1. 時こくと時間	5	1. 時こくと時間 [省]上 p.3-5 〈2 時間〉	3
2. 九九の表とかけ算	8	2. 九九の表とかけ算	8
3. わり算	10	3. わり算	12
◎ かかれた数はいくつ(1)	2	◎ かかれた数はいくつ(1)	2
* ふくしゅう	1	* ふくしゅう	1
4. かさ	6	4. かさ	6
● 何百のたし算とひき算	1	● 何百のたし算とひき算	1
* ふくしゅう	1	* ふくしゅう	1
5. たし算とひき算の筆算	10	5. たし算とひき算の筆算	12
		[追]4 位数の加減 〈2 時間〉	
		[追]★ 円と球	7
◎ かかれた数はいくつ(2)	2	◎ かかれた数はいくつ(2)	2
* ふくしゅう	1	* ふくしゅう	1
6. 長い長さ	4	6. 長い長さ	4
● たし算とひき算	4	● たし算とひき算	4
◎ 間の数	1	◎ 間の数	1
* ふくしゅう	1	* ふくしゅう	1
7. あまりのあるわり算	8	7. あまりのあるわり算	8
◆ みらいへのつばさ	—	◆ みらいへのつばさ	—
8. 長方形と正方形	7	省略 〈7 時間〉	0
◎ 何倍になるのかな	2	◎ 何倍になるのかな	2
● 計算のじゅんじょ	1	● 計算のじゅんじょ	1
* ふくしゅう	1	* ふくしゅう	1
9. 1 けたをかけるかけ算の筆算	9	9. 1 けたをかけるかけ算の筆算	9
		[追]★ 三角形と角	7
* ふくしゅう	1	* ふくしゅう	1
10. 一万をこえる数	9	10. 一万をこえる数 [省]下 p.34-35 〈2 時間〉	9
		[追]一億 〈1 時間〉	
		[追]【用語】不等号 〈1 時間〉	
◎ べつべつに、いっしょに	3	◎ べつべつに、いっしょに	3
● 計算のきまり	1	● 計算のきまり	1
		[追]★ 小数の表し方, 1/10 の位までの加減	8
11. 表とグラフ	7	11. 表とグラフ	7
12. はこの形	4	省略 〈4 時間〉	0
* ふくしゅう	1	* ふくしゅう	1
13. 2 けたをかけるかけ算の筆算	5	13. 2 けたをかけるかけ算の筆算	6
		[追]3 位数などの乗法 〈1 時間〉	
14. 重さ	7	14. 重さ	8
		[追]重さの単位(t) 〈1 時間〉	
		[追]★ 分数の表し方, 簡単な分数の加減	9
		[追]★ □などを用いた式	4
● そろばん	4	● そろばん	4
* もうすぐ 4 年生	3	* もうすぐ 4 年生	3
◆ みらいへのつばさ	—	◆ みらいへのつばさ	—
		追 加 計	43
		省 略 計	15
合 計	130	合 計	158
予備時間	20	予備時間	17
標準時数	150	標準時数	175

平成20年度

平成22年度(移行2年目)

単 元	時数	単 元	時数
1. 円と球	7	省略〈7時間〉	0
● 答えが何十・何百になるわり算	1	● 答えが何十・何百になるわり算	1
2. 1けたでわるわり算の筆算	10	2. 1けたでわるわり算の筆算	10
* ふく習	2	* ふく習 〈2時間→1時間〉	1
3. 一億をこえる数	7	3. 一億をこえる数	7
4. 折れ線グラフ	7	4. 折れ線グラフ	7
5. 角とその大きさ	10	5. 角とその大きさ	9
		[省]上 p.52-53 〈1時間〉	
		[追]★ 垂直・平行と四角形	15
* ふく習	2	* ふく習 〈2時間→1時間〉	1
6. 小数	8	6. 小数	8
◎ 何倍になるのかな	2	◎ 何倍になるのかな	2
* ふく習	2	* ふく習 〈2時間→1時間〉	1
7. 面積	9	7. 面積	10
		[追]「a, ha」 〈1時間〉	
* ふく習	2	* ふく習 〈2時間→1時間〉	1
◆ みらいへのつばさ	—	◆ みらいへのつばさ	—
8. 三角形	7	省略〈7時間〉	0
● 式と計算のじゅんじょ	3	● 式と計算のじゅんじょ	3
* ふく習	2	* ふく習 〈2時間→1時間〉	1
9. およその数	6	9. およその数	7
		[追]「以上, 以下, 未満」 〈1時間〉	
◎ もとの数はいくつ	2	◎ もとの数はいくつ	2
		[追]● 小数のしくみ(小数第2位, 第3位)	8
● 何十でわるわり算	2	● 何十でわるわり算	2
10. 2けたでわるわり算の筆算	10	10. 2けたでわるわり算の筆算	10
* ふく習	2	* ふく習 〈2時間→1時間〉	1
		[追]★ 小数×整数, 小数÷整数	12
11. 調べ方と整理のしかた	4	11. 調べ方と整理のしかた	4
* ふく習	2	* ふく習 〈2時間→1時間〉	1
		[追]★ 四則計算の性質(整数・小数)	2
		[追]● 計算の見積もり	4
● 変わり方	3	● 変わり方	3
12. 分数	10	12. 分数	15
		[追]等しい分数, 同分母分数の加減 〈5時間〉	
		[追]★ 直方体と立方体	9
		[追]★ そろばん	2
* もうすぐ5年生	6	* もうすぐ5年生	6
◆ みらいへのつばさ	—	◆ みらいへのつばさ	—
		追 加 計	59
		省 略 計	22
合 計	128	合 計	165
予備時間	22	予備時間	10
標準時数	150	標準時数	175

※移行期間中の第4学年については、「ふく習」の配当時間数2時間を1時間に変更してご指導下さい。

平成 20 年度

平成 22 年度（移行 2 年目）

単 元	時数	単 元	時数
1. 小数	8	1. 小数	8
* 復習	1	* 復習	1
2. 垂直・平行と四角形	15	省略〈15 時間〉	0
● 整数の見方	1	● 整数の見方	1
		[追]★ 約数と倍数	10
* 復習	1	* 復習	1
3. 小数×整数, 小数÷整数	12	3. 小数×整数, 小数÷整数	4
		[省]上 p.41-49 〈8 時間〉	
		[追]★ 合同な図形	8
4. 三角形・四角形の角	6	4. 三角形・四角形の角	6
◎ 変わり方のきまり	2	◎ 変わり方のきまり	2
		[追]● 平均	3
		[追]★ 単位量当たりの大きさ ※速さを除く	4
* 復習	2	* 復習	2
5. 小数×小数, 小数÷小数	18	5. 小数×小数, 小数÷小数	18
● 式と計算	5	● 式と計算	4
		[省]上 p.92, 94 〈1 時間〉	
* 復習	1	* 復習	1
◆ みらいへのつばさ	—	◆ みらいへのつばさ	—
6. 面積	12	6. 面積	12
		[省]下 p.11-12 〈2 時間〉	
		[追]台形・ひし形的面積公式 〈2 時間〉	
		[省]下 p.14 〈1 時間〉	
		[追]面積と比例 〈1 時間〉	
● 計算の見積もり	3	省略〈3 時間〉	0
7. 分数	8	7. 分数	11
		[追]同分母分数(仮分数, 帯分数)の加減 〈3 時間〉	
		[追]★ 分数の大小, 異分母分数の加減	9
◎ 同じものに目をつけて	2	◎ 同じものに目をつけて	2
		[追]★ 直方体・立方体の体積	9
* 復習	2	* 復習	2
8. 割合	13	8. 割合	13
* 復習	1	* 復習	1
		[追]★ 分数×整数, 分数÷整数	3
◎ 人文字	2	◎ 人文字	2
9. 円周と円の面積	8	9. 円周と円の面積	9
		[追]正多角形 〈4 時間〉	
		[省]小単元「円の面積」 〈3 時間〉	
		[追]★ 角柱・円柱	6
* もうすぐ 6 年生	5	* もうすぐ 6 年生	5
		[省]下 p.77(1)③, (2) 〈0 時間〉	
◆ みらいへのつばさ	—	◆ みらいへのつばさ	—
		追 加 計	62
		省 略 計	33
合 計	128	合 計	157
予備時間	22	予備時間	18
標準時数	150	標準時数	175

平成 20 年度

平成 22 年度（移行 2 年目）

単 元	時数	単 元	時数
1. 立体	11	1. 立体	3
		[省]上 p.1-11 〈8 時間〉 ※用語「立体」は扱う	
2. 倍数と約数	10	2. 倍数と約数	10
3. 平均とその利用	7	3. 平均とその利用	7
* 復習	1	* 復習	1
◎ だれでしょう	1	◎ だれでしょう	1
4. 分数のたし算とひき算	7	4. 分数のたし算とひき算	10
		[追]異分母分数(仮分数・帯分数)の加減 〈3 時間〉	
		[追]★ 起こりうる場合	7
● 計算の見積もり	3	● 計算の見積もり	3
* 復習	2	* 復習	2
5. 単位量あたりの大きさ	9	5. 単位量あたりの大きさ	9
◎ 変わり方のきまりをみつけて(1)	2	◎ 変わり方のきまりをみつけて(1)	2
* 復習	1	* 復習	1
		[追]★ 文字を使った式(a, x)	6
6. 比例	9	6. 比例	9
◎ 変わり方のきまりをみつけて(2)	2	◎ 変わり方のきまりをみつけて(2)	2
* 復習	1	* 復習	1
◆ みらいへのつばさ	—	◆ みらいへのつばさ	—
7. 体積	9	7. 体積	9
● およその形と大きさ	3	● およその形と大きさ	3
* 復習	1	* 復習	1
8. 分数×整数, 分数÷整数	3	8. 分数×整数, 分数÷整数	3
9. 分数×分数, 分数÷分数	13	9. 分数×分数, 分数÷分数	13
		[追]★ 量の単位	6
* 復習	1	* 復習	1
10. 比とその利用	5	10. 比とその利用	5
* 復習	1	* 復習	1
◎ 割合を使って	3	◎ 割合を使って	3
		[追]★ 図形の拡大・縮小	10
* 算数パスポート	14	* 算数パスポート	14
■ 算数島の大冒険	—	■ 算数島の大冒険	—
		追 加 計	32
		省 略 計	8
合 計	119	合 計	143
予備時間	31	予備時間	32
標準時数	150	標準時数	175

■移行措置期間の学習内容

第1学年【平成22年度】

2学期制	3学期制	単元	追加省略	時数	学習内容、用語・記号	備考
4月	4月	(オリエンテーション) (3時間)		3	・数量の関心の動機づけ ・ものの集まりに着目すること ・1対1対応による数の大小の判断	
		1 かずとすうじ (9時間)		4	5までの かず ・5までの数の概念(数のよみ方・かき方、数の系列) ・5までの数の合成・分解	
5月	5月			3	10までの かず ・10までの数の概念(数のよみ方、かき方、数の系列)	
				2	かずあそび ・10までの数についての系列、大小比較	
		2 なんばんめ (2時間)		2	・順序数の概念 ・集合数(計量数)と順序数の理解 ・方向や位置の表し方(前後、上下、左右)	
		3 いくつと いくつ (7時間)		6	・6,7,8,9の合成・分解 ・10の合成・分解、10の補数	
				1	0という かず ・数としての0の意味	
6月	6月	4 いろいろな かたち (2時間)		2	・空き箱や空き缶、積み木などによる立体の構成によるものの形の観察 ・立体図形の弁別と形探し	
		ふくしゅう (1時間)		1	・既習事項の理解の確認と持続	
		● ふえたり へったり (1時間)		1	・エレベーターごっこを通した、連続的な数の増減事象の体験	
		5 あわせて いくつ ふえと いくつ (7時間)		2	あわせて いくつ ・合併の場面とたし算の意味理解、たし算の式 たしざん、+,=,しき	
				2	ふえと いくつ ・増加の場面とたし算の意味理解 ・10までの数のたし算	
				1	こうえん ・たし算のお話づくり	
				2	(たしざんの かあど) ・カードを使ったたし算の計算練習	
		ふくしゅう (1時間)		1	・既習事項の理解の確認と持続	
		6 のこりは いくつ ちがいは いくつ (9時間)		3	のこりは いくつ ・求残・求部分(求補)の場面とひき算の意味理解、ひき算の式 ひきざん、-	
				2	(ひきざんの かあど) ・カードを使ったひき算の計算練習	
7月	7月			3	ちがいは いくつ ・求差の場面とひき算の意味理解	
				1	うみ ・ひき算のお話づくり	
		ふくしゅう (1時間)		1	・既習事項の理解の確認と持続	
		9月	7 10より おおきい かず (6時間)		3	・20までの数の理解、大小 ・2とび、5とびで数えること
9月	9月			1	かずの ならびかた ・20までの数の系列	
				2	10と いくつ ・(十何)の数についての10といくつの合成・分解	
		8 ながさくらべ (6時間)		2	・長さの直接比較、間接比較、任意単位による測定	
			追加	2	かさくらべ ・かさの直接比較、間接比較、任意単位による測定	・補助教材を使用
	1	ひろさくらべ ・広さの直接比較、間接比較、任意単位による測定				
	1	なんじ なんじはん ・何時、何時半の時刻をよむこと				
○時、○時半						

	10月	9 3つの かずの けいさん <4時間>		4	・ 具体的操作に基づく 3つの数のたし算・ひき算	
		ふくしゅう <1時間>		1	・ 既習事項の理解の確認と持続 ・ 次単元のレディネスチェック	
	10月	10 たしざん <9時間>		4	・ (1桁)+(1桁)で繰り上がりのあるたし算	
				4	(たしざんの かあど) ・ カードを使ったたし算の計算練習	
				1	・ 4観点に基づく評価とふりかえり	
11月	11月	● かたちを うつして <1時間>		1	・ 立体の面を写し取った形を使って、いろいろな絵描き遊びをする。	
		ふくしゅう <1時間>		1	・ 既習事項の理解の確認と持続 ・ 次単元のレディネスチェック	
		11 ひきざん <10時間>		4	・ (十何)-(1桁)で、繰り下がりのあるひき算	
				4	(ひきざんの かあど) ・ カードを使ったひき算の計算練習	
				1	(しりとり) ・ カードを使った加減計算の総合練習	
				1	・ 4観点に基づく評価とふりかえり	
12月	12月	● たすのかな ひくのかな <2時間>		2	・ 加減の演算決定問題	
		★ おおいのは どれ <1時間>	追加	1	・ 絵や図を使った数量の表現	・ 補助教材を使用 ※平成 22 年度新規追加
		12 0 の たしざんと ひきざん <2時間>		2	・ 玉入れ遊びによる 0 を含む加減計算の意味と計算の仕方	
		● ものと ひとの かず <2時間>		1	・ ものと人を対応させた加減計算	
				1	なんばんめ ・ 順序数の問題	
		ふくしゅう <1時間>		1	・ 既習事項の理解の確認と持続	
1月 2月	1月	13 大きい かず <13時間>		1	かずの かぞえかた ・ 10 ずつまとめて数え、2 位数の数え方を理解する。	
				2	かずの かきかた ・ 位取りの考えに基づく 2 位数の表し方 一のくらい、十のくらい	
				5	100 までの かず ・ 100 という数の理解と 100 までの数についての大小判断と系列 100	
			省略	0	10 が いくつ ・ (何十)という数の合成・分解 <1時間>	[省]p.102
			追加	1	10 が いくつの けいさん ・ (何十)±(何十)の計算	・ 補助教材を使用 (p.102 と差替え)
	2月			1	さがして みよう ・ 100 までの数字を身のまわりからみつけること	
			追加	2	・ 120 程度までの簡単な 3 位数	・ 補助教材を使用
				1	・ 4 観点に基づく評価とふりかえり	
			追加	2	・ (何十)+(何), (何十何)-(何)=(何十), (何十何)±(何)の計算	・ 補助教材を使用
			追加	2	・ 何時何分までの時刻をよむこと 〇時〇分	・ 補助教材を使用
3月	3月	● おおいほう すくないほう <2時間>		2	・ 求大, 求小の問題	
		もうすぐ 2 年生 <2時間>		2	・ かず ・ けいさん ・ たしざん と ひきざんを つかって	

		みらいへのつばさ 〈時間配当なし〉		おかいものごっこ ・おかいものごっこを通して、数の感覚を豊かにする つきめぐりすごろく ・つきめぐりすごろくを通して、たし算やひき算をし、和 や差を適切に選択する — 10 こ つかって ・数図ブロックを使って、10 をいろいろな分解し、式に表 すこと あらわして みよう ・10 円玉や 1 円玉を使って、(何十)±(何)、(何十)±(何十)、 (何十何)±(何)の計算をすること	
			合計	110	
			予備	26	
			標準	136	

第2学年【平成22年度】

上巻

2学期制	3学期制	単元	追加 省略	時数	学習内容、用語・記号	備考
4月	4月	1 1日のせいかつ〔ひょう・グラフととけい〕 (6時間)		2	1 あそびしらべ ・表や●のグラフの理解とのかき方 ひょう, グラフ	
			省略	2	2 1日のせいかつ ・何時何分までの時刻のよみ 時, 分	[省]上 p.4・5 ※平成21年度第1学年で学習済
			追加	3	・時間の概念 時こく, 時間, 午前, 午後, 正午, 日 1時間=60分, 1日=24時間	・補助教材を使用
				1	・4観点に基づく評価とふりかえり	
		2 計算のしかたを考えよう〔たし算とひき算〕 (9時間)		4	1 たし算 ・(2桁)+(1桁), (2桁)+(何十)の基礎暗算	
				4	2 ひき算 ・(2桁)-(1桁), (2桁)-(何十)の基礎暗算	
				1	・4観点に基づく評価とふりかえり	
5月	5月	3 長さをしらべよう〔長さ〕 (8時間)		7	・長さの普遍単位 cm, mm の理解 ・ものさしを使って長さを測ったり, 直線をかいたりすること ・簡単な長さの計算 cm, mm, たんい, 直線	
				1	・4観点に基づく評価とふりかえり	
		4 計算のあたらしいしかたをかんがえよう〔たし算とひき算のひっ算〕 (9時間)		4	1 たし算 ・(2桁)+(2桁)<100の筆算の仕方の理解 ・加法の交換法則と答えの確かめ ひっ算	
				4	2 ひき算 ・(2桁)-(2桁)の筆算の仕方の理解 ・加法と減法の相互関係と答えの確かめ	
				1	・4観点に基づく評価とふりかえり	
		◎ ドルフィンのまほう学校 かくれた数はいくつ (4時間)		4	・加減の2要素1段階で逆思考の問題 ・加法と減法の相互関係	
		ふくしゅう (2時間)		2	・既習事項の確認と持続 ・次単元のレディネスチェック	
6月	6月	5 大きい数をしらべよう〔1000までの数〕 (11時間)		8	1 100をこえる数 ・1000までの数のよみ方, かき方 百のくらい, 1000, 千 [省]・1000までの数の系列, 大小 (1時間)	[省]上 p.60
					[追]・1000までの数の系列, 大小 (1時間) 【記号】>, <	・補助教材を使用(上 p.60と差替え)
				1	2 たし算とひき算 ・十を単位とする数の相対的な見方による加減計算	
			追加	1	・百を単位とする数の相対的な見方による加減計算	・補助教材を使用
				1	・4観点に基づく評価とふりかえり	
		ふくしゅう (2時間)		2	・既習事項の確認と持続	
		● 形づくり (4時間)		4	・色板を並べて与えられた形をつくる。 ・棒を並べたり, 点をつないで, いろいろな形をつくること	
	9月	◎ ふえたりへったり (3時間)		3	・加減のオペレーターに着目して解く問題	
9月		● 計算のじゅんじょ (1時間)		1	・加法の結合法則, ()の意味とその使い方	
		★ 水のかさをしらべよう〔かさ〕 (6時間)	追加	5	・かさの普遍単位 l, dl, ml の理解 l, dl, ml	・補助教材を使用 ※平成22年度新規追加
				1	・4観点に基づく評価とふりかえり	

10月	10月	ふくしゅう (2時間)		2	・既習事項の確認と持続 ・次単元のレディネスチェック	
		6 もっと ひっ算の しかたを 考えよう [たし算とひき算の ひっ算(2)] (12時間)		4	1 たし算 ・(2桁)+(2桁)≧100の筆算の仕方とその計算 ・3口のたし算	
				4	2 ひき算 ・(2桁)+(2桁)≧100の逆の減法の筆算の仕方とその計算	
				1	3 どんな計算になるのかな ・加減の演算決定問題	
			追加	2	4 3けたを ふくむ 計算 ・(3位数)±(2位数)の簡単な筆算	
				1	・4観点に基づく評価とふりかえり	・補助教材を使用
10月	10月	◎ ドルフィンの まほう学校 なんばん目 (1時間)		1	・順序数と集合数の組み合わせられた問題	
		みらいへのつばさ (配当時間なし)		—	三角、四角づくり ・三角形の色板を使った三角形、四角形づくり めいろあそび ・迷路を通ったり、つくったりすること	

下巻

2学期制	3学期制	単元	追加省略	時数	学習内容、用語・記号	備考
10月	10月	7 あたらしい 計算を かんがえよう [かけ算(1)] (17時間)		4	1 かけ算の しき ・いくつ分とかけ算の意味、かけ算の式 ・倍の概念とかけ算 かけられる数,かける数,×,かけ算,ばい	
				12	2 かけ算の 九九 ・5,2,3,4の段の九九の構成と理解 ・かけられる数とかける数の意味 ・かけ算の作問 九九	
11月	11月	ふくしゅう (2時間)		1	・4観点に基づく評価とふりかえり	
				2	・既習事項の確認と持続	
12月	12月	8 もっと 九九を つくろう [かけ算(2)] (15時間)		11	1 九九づくり ・6,7,8,9,1の段の九九の構成と理解	
				1	2 どんな 計算に なるのかな ・かけ算, たし算の場面での演算決定問題	
12月	12月	9 形を しらべよう [三角形と四角形] (11時間)		1	3 かけ算を つかった もんだい ・かけ算とたし算・ひき算を組み合わせた問題	
				1	4 さがしてみよう ・身のまわりから, かけ算で求められるものをみつけること	
12月	12月	9 形を しらべよう [三角形と四角形] (11時間)		1	・4観点に基づく評価とふりかえり	
				4	・三角形と四角形の定義, 弁別 ・三角形, 四角形の分割 三角形,四角形	
12月	12月	9 形を しらべよう [三角形と四角形] (11時間)	追加	6	・直角の意味 直角 ・長方形, 正方形, 直角三角形の定義, 弁別 長方形,辺,ちょう点,正方形,直角三角形 ・方眼紙を使った長方形, 正方形, 直角三角形の作図 ・長方形, 正方形, 直角三角形のしきつめ	・補助教材を使用
				1	・4観点に基づく評価とふりかえり	
1月	1月	● 九九の きまり (4時間)		4	・乗数が1増えたときの積の増え方 ・乗法の交換法則	
		ふくしゅう (2時間)		2	・既習事項の確認と持続 ・次単元のレディネスチェック	
1月	1月	10 長い 長さを はかろう [100cmを こえる 長さ] (4時間)		3	・長さの普遍単位mの理解 ・1mの量感 m, 1m=100cm	
				1	・4観点に基づく評価とふりかえり	

2月	2月	◎ ドルフィンの まほう学 校 ちがいを みて (2時間)		2	・2つの数量について、大きい方と差から小さい方を求める(求小), 小さい方と差から大きい方を求める(求大)逆思考の問題	
		11 もっと 大きい 数を しらべよう [10000 までの 数] (7時間)		6	・10000 までの数のよみ方, かき方 ・百や千を単位とした数の相対的な見方 千のくらい, 10000, 一万	
		★ はこの 形を しらべよ う [はこの 形] (4時間)	追加	1	・4 観点に基づく評価とふりかえり	
				1	1 はこの形 ・箱の形の観察を通して, 面, 辺, 頂点について調べるこ と 面	・補助教材を使用
3月	3月			2	2 はこづくり ・面を使った箱(直方体, 立方体)の製作 ・ひごを使った箱の作製	
				1	・4 観点に基づく評価とふりかえり	
		★ はんぶん の 大きさ [分 数] (3時間)	追加	3	・紙などを折って, 簡単な分数をつくること 二分の一, 1/2, 四分の一, 1/4, 分数	・補助教材を使用 ※平成 22 年度新規 追加
		もうすぐ3年生 (6時間)		6	・数と たし算・ひき算 ・かけ算 ・長さ ・形と 時間 ・かんがえかた	
		みらいへのつばさ (時間配当なし)		—	スーパーマーケット ・スーパーマーケットでの買い物の場面から算数と の関わりを見出し, 問題を解決すること ぼうをつかって ・棒を使ったパズル 九九さがし ・かけ算の式のよみ	
			合計	157		
			予備	18		
			標準	175		

第3学年【平成22年度】

上巻

2学期制	3学期制	単元	追加 省略	時数	学習内容、用語・記号	備考
		1 どうぶつ園での1日[時こく と時間] (3時間)	省略	0	・時間の概念と日,時,分,秒の関係の理解 (2時間) 時こく,時間,午前,正午,午後,1時間=60分,1日=24時間	[省]上 p.3-5 ※平成21年度第2学年で学習済
4月	4月			2	・必要な時刻や時間を求めること ・短い時間 秒,1分=60秒	
				1	・4観点に基づく評価とふりかえり	
		2 九九の表をしらべよう[九九の表とかけ算] (8時間)		6	1 九九の表をつかって ・乗数が1ずつ増減するときの積の変化 ・10のかけ算, 0のかけ算 ・ $a \times \square = b$, $\square \times a = b$ の□にあてはまる数をみつけること	
				1	2 何十・何百のかけ算 ・十や百を単位とする数の相対的な見方に基づく,(何十,何百) $\times$ (1桁)の計算	
				1	・4観点に基づく評価とふりかえり	
5月	5月	3 新しい計算を考えよう[わり算] (12時間)		7	1 分け方とわり算 ・わり算(等分除,包含除)の意味 ・0のわり算 ・倍を求めるわり算 わり算,÷	
				1	2 どんな計算になるのかな ・乗除の演算決定問題	
				1	3 わり算をつかったもんだい ・除法と加法, 減法を組み合わせた3要素2段階の問題	
			追加	2	4 答えが九九にないわり算 ・位毎にわり切れる(2位数) $\div$ (1位数)の計算	・補助教材を使用 ※平成22年度新規追加
				1	・4観点に基づく評価とふりかえり	
		◎ ドルフィンのまほう学校 かくれた数はいくつ(1) (2時間)		2	・順思考と逆思考を組み合わせた3要素2段階の問題 ・加法と減法の相互関係	
		ふくしゅう (1時間)		1	・既習事項の確認と持続	
		4 水のかさをしらべよう[かさ] (6時間)		5	・かさの普遍単位 l, dl, ml の理解 l, dl, ml	
				1	・4観点に基づく評価とふりかえり	
6月	6月	● 何百のたし算とひき算 (1時間)		1	・百を単位とする数の相対的な見方に基づく,(何百) $\pm$ (何百)の計算	
		ふくしゅう (1時間)		1	・既習事項の確認と持続 ・次単元のレディネスチェック	
		5 筆算のしかたを考えよう [たし算とひき算の筆算] (12時間)		4	1 たし算の筆算 ・(3桁)+(3桁)の筆算の仕方	
				5	2 ひき算の筆算 ・(3桁)-(3桁)の筆算の仕方	
			追加	2	3 4けたの筆算 ・(4桁)+(4桁), (4桁)-(4桁)の筆算の仕方	・補助教材を使用
				1	・4観点に基づく評価とふりかえり	
7月	7月	★ まるい形をしらべよう[円と球] (7時間)	追加	6	・円の概念と性質 ・コンパスを使った円の作図と模様作り 円,中心,半径,直径 球	・補助教材を使用
				1	・4観点に基づく評価とふりかえり	
		◎ ドルフィンのまほう学校 かくれた数はいくつ(2) (2時間)		2	・乗法, 除法の逆思考の問題	

		ふくしゅう (1 時間)		1	・既習事項の確認と持続 ・次単元のレディネスチェック	
	9 月	6 長い長さをしらべよう[長い長さ] (4 時間)		3	・長さの単位 km の理解と簡単な道のりなどの計算 ・巻き尺の使い方 km, 1km=1000m, 道のり	
				1	・4 観点に基づく評価とふりかえり	
	9 月	● たし算とひき算 (4 時間)		4	・2 桁同士の加減の暗算	
		◎ ドルフィンのまほう学校 間の数 (1 時間)		1	・順序数と集合数の混じった問題	
		ふくしゅう (1 時間)		1	・既習事項の確認と持続 ・次単元のレディネスチェック	
		7 もっとわり算の計算のしかたを考えよう[あまりのあるわり算] (8 時間)		5	1 あまりのあるわり算のしかた ・余りの意味と余りのあるわり算の仕方 あまり,わり切れる,わり切れない	
	10 月			2	2 あまりを考えて ・余りを切り上げたり, 切り捨てたりして条件に合う答えを求めること	
				1	・4 観点に基づく評価とふりかえり	
10 月		みらいへのつばさ (配当時間なし)		—	九九の数字ゲーム ・九九にある数字を使ったビンゴゲーム だいたいとびったり ・買い物場面での大まかな見積もり ・おつりの硬貨の枚数が少なくなるような硬貨の出しかたのいろいろなたんい ・かさのいろいろな単位を知り, それらの関係を理解すること	

下巻

2 学期制	3 学期制	単元	追加省略	時数	学習内容, 用語・記号	備考
		8 形をしらべよう[長方形と正方形] (0 時間)	省略	0	・直角の意味 ・長方形, 正方形, 直角三角形の定義, 弁別 長方形, 辺, ちょう点, 正方形, 直角三角形 ・方眼紙を使った長方形, 正方形, 直角三角形の作図 ・長方形, 正方形, 直角三角形のしきつめ	[省]下 p.1-11 (本単元全体) ※平成 21 年度第 2 学年で学習済
				0	・4 観点に基づく評価とふりかえり	
10 月	10 月	◎ ドルフィンのまほう学校 何倍になるのかな (2 時間)		2	・乗法のオペレーター(変量)に着目し, 何倍になるかを考えて解く問題	
		● 計算のじゅんじょ (1 時間)		1	・乗法に関する結合法則 等号	
		ふくしゅう (1 時間)		1	・既習事項の確認と持続 ・次単元のレディネスチェック	
		9 かけ算の筆算のしかたを考えよう [1 けたをかけるかけ算の筆算] (9 時間)		5	1 (2 けた) × (1 けた) の筆算 ・(2 桁) × (1 桁) の筆算の仕方の理解	
				2	2 (3 けた) × (1 けた) の筆算 ・(3 桁) × (1 桁) の筆算の仕方を自分の力で考えること	
				1	3 暗算 ・簡単な(2 桁) × (1 桁) の暗算	
				1	・4 観点に基づく評価とふりかえり	
11 月	11 月	★ 三角形をしらべよう[三角形と角] (7 時間)	追加	3	1 二等辺三角形と正三角形 ・二等辺三角形, 正三角形の弁別と色紙による三角形づくり 二等辺三角形, 正三角形	・補助教材を使用
				3	2 角 ・角の定義と大小比較 角	
				1	・二等辺三角形と正三角形に着目した性質 ・三角形のしきつめ	
				1	・4 観点に基づく評価とふりかえり	

		ふくしゅう (1 時間)		1	・既習事項の確認と持続 ・次単元のレディネスチェック	
		10 大きい数をしらべよう[一 万をこえる数] (9 時間)			1 万の位 ・一万をこえる数の表し方とかき方 一万の位, 十万の位, 百万の位, 千万の位 [省]・千万までの数のしくみ, 大きな数の大小 (2 時間) [省] 下 p.34-35	
				4	[追]・一億までの数のしくみ, 大きな数の大小 (2 時間) 一億, 不等号	・補助教材を使用(下 p34-35 と差替え) ※平成 22 年度一部 追加
				4	2 10 倍した数, 10 でわった数 ・10 倍(100 倍)すると位が 1 つ(2 つ)上がる ・10 でわると位が 1 つ下がる	
				1	・4 観点に基づく評価とふりかえり	
		◎ ドルフィンのまほう学校 べつべつに, いっしょに (3 時間)		3	・まとまりを考えて解く問題	
		● 計算のきまり (1 時間)		1	・分配法則の理解	
12 月	12 月	★ はしたの大きさの表し方 を考えよう [小数] (8 時間)	追加	2	1 はしたの大きさの表し方 ・はしたの表し方と小数の意味, およびそのしくみ 0.1, 小数, 小数点, 小数第 1 位, 整数	・補助教材を使用 ※平成 22 年度新規 追加
				1	2 小数の大きさ ・小数の系列, 大小, 0.1 を単位とする相対的な見方 数直線	
				4	3 小数のたし算・ひき算 ・1/10 の位までの小数の加減計算	
				1	・4 観点に基づく評価とふりかえり	
		11 表やグラフに表そう [表と グラフ] (7 時間)		1	1 表づくり ・資料の収集・整理と 1 次元の表にまとめること	
				4	2 ぼうグラフ ・棒グラフのよみ方, かき方 ぼうグラフ	
				1	3 くふうした表 ・同一の項目でかかれた複数の表をまとめて, 簡単な 2 次元の表をつくること	
				1	・4 観点に基づく評価とふりかえり	
		12 はこの形をしらべよう [は この形] (0 時間)	省略	0	1 はこの形 ・箱の形の観察を通して, 面, 辺, 頂点について調べるこ 面 と	[省] 下 p.58-63 (本単 元全体) ※平成 21 年度第 2 学 年で学習済
				0	2 はこづくり ・面を使った箱(直方体, 立方体)の製作 ・ひごを使った箱の作製	
				0	・4 観点に基づく評価とふりかえり	
1 月	1 月	ふくしゅう (1 時間)		1	・既習事項の確認と持続 ・次単元のレディネスチェック	
		13 もっとかけ算の筆算のし かたを考えよう [2 けたをか けるかけ算の筆算] (6 時間)		1	1 何十をかけるかけ算 ・×(何十)の計算の仕方	
				3	2 2 けたをかけるかけ算の筆算 ・(2 桁)×(2 桁)の筆算の仕方の理解	
			追加	1	・(3 桁)×(2 桁)の筆算の仕方	・補助教材を使用
				1	・4 観点に基づく評価とふりかえり	
		14 重さをしらべよう [重さ] (8 時間)		6	・重さの普遍単位 g, kg の理解と 1kg の量感 ・計器の選択と測定 ・簡単な重さの計算 g, kg, 1kg=1000g	
2 月	2 月		追加	1	・重さの単位 t (トン) の理解 t	・補助教材を使用
				1	・4 観点に基づく評価とふりかえり	

		★ はしたの大きさのべつの 表し方を考えよう [分数] (9 時間)	追加	2	1 はしたの大きさの表し方 ・ 分数の意味と表し方 ・ 小数と分数の関係 ($0.1=1/10$) ○分の1, 分数, 分母, 分子	・ 補助教材を使用 ※平成 22 年度新規 追加
				4	2 分数の大きさ ・ 数としての分数の系列, 大小 1/10 の位	
				2	3 分数のたし算・ひき算 ・ 和が1までの同分母分数の加減計算	
				1	・ 4 観点に基づく評価とふりかえり	
		★ □をつかって表そう (4 時間)	追加	4	・ □を用いて式に表すこと ・ □にあてはまる数を求めること	・ 補助教材を使用 ※平成 22 年度新規 追加
3 月	3 月	● そろばん (4 時間)		4	・ 算盤の構造, 各名称について知ること ・ 基本的な加減計算の仕方を理解し, 正しく計算すること わく, けた, はり, 1 だま, 5 だま, 定位点	
		もうすぐ4年生 (3 時間)		3	・ 数と計算 ・ りょうとぼうグラフ ・ 図形, 考え方	
		みらいへのつばさ (時間配当なし)		—	長方形づくり ・ 5種類のピースを使って長方形を作るパズル(テトロミノ) ふれあい音楽会をひらこう ・ 音楽会の準備などを通して, 自分で計画を立て, 問題を 解決すること 大小を表すしるし ・ 大小を表す記号について理解すること	
			合計	158		
			予備	17		
			標準	175		

第4学年【平成22年度】

上巻

2学期制	3学期制	単元	追加 省略	時数	学習内容、用語・記号	備考
		1 まるい形をしらべよう [円と球] (0時間)	省略	0	・円の概念と性質 ・コンパスを使った円の作図と模様作り 円, 中心, 半径, 直径 ・球の概念と性質 球	[省]上 p.1-11 (本単 元全体) ※平成21年度第3学 年で学習済
4月	4月	● 答えが何十・何百になるわ り算 (1時間)		1	・(何十,何百)÷(1桁), (何百何十)÷(1桁)の計算	
		2 わり算の筆算のしかたを 考えよう [1けたでわるわり 算の筆算] (10時間)		5	1 (2けた)÷(1けた)の筆算 ・(2桁)÷(1桁)の筆算 ・(わる数)×(商)+(あまり)=(わられる数)の関係と答えの 確かめ 商	
				2	2 (3けた)÷(1けた)の筆算 ・(3桁)÷(1桁)の筆算	
				2	3 暗算 ・簡単な(2桁)÷(1桁)の暗算	
				1	・4観点に基づく評価とふりかえり	
		ふく習 (2時間→1時間)		1	・既習事項の確認と持続 ・次単元のレディネスチェック	・1時間減
		3 大きな数を調べよう [一億 をこえる数] (7時間)		3	1 億と兆 ・一億をこえる数のしくみとよみ方・かき方 一億,一兆	
5月	5月			3	2 大きな数のしくみ ・十進位取り記数法に基づく大きな数のしくみ ・十進位取り記数法に基づく相対的な見方に基づく計算	
				1	・4観点に基づく評価とふりかえり	
		4 変わり方をグラフに表そ う [折れ線グラフ] (7時間)		3	1 変わり方を表すグラフ ・折れ線グラフのよみ方と変化のようす 折れ線グラフ	
				3	2 折れ線グラフのかき方 ・折れ線グラフのかき方とくふう	
				1	・4観点に基づく評価とふりかえり	
		5 かどの形を調べよう [角と その大きさ] (9時間)	省略	0	(課題設定) ・角の概念 (1時間) 角	[省]上 p.52-53 ※平成21年度第3学 年で学習済
				1	1 いろいろな大きさの角 ・角の大きさを回転の大きさととらえること	
				5	2 角のはかり方とかき方 ・分度器の使い方と角度の測定 ・角のかき方 1°,度	
6月	6月			2	3 三角じょうぎの角 ・三角定規の角の大きさについて理解すること	
				1	・4観点に基づく評価とふりかえり	
		★ 直線の交わり方を調べよ う [垂直・平行と四角形] (15時間)	追加	3	1 垂直と平行 ・2直線の垂直, 平行の関係 垂直,平行	・補助教材を使用 ※平成22年度一部 追加
				4	2 垂直や平行な直線のかき方 ・三角定規や方眼紙を使った垂直, 平行な直線のかき方 ・垂直, 平行を使った長方形のかき方	
				7	3 四角形 ・台形, 平行四辺形, ひし形の概念とその性質の理解 ・四角形のしきつめ 台形,平行四辺形,ひし形,対角線	
				1	・4観点に基づく評価とふりかえり	

7月	7月	ふく習 (2時間→1時間)		1	・既習事項の確認と持続	・1時間減
		6 はしたの大きさの表し方を考えよう [小数] (8時間)		2	1 はしたの大きさの表し方 ・はしたの表し方と小数の意味, およびそのしくみ 0.1, 小数, 小数点, 小数第1位, 整数	
				1	2 小数の大きさ ・小数の系列, 大小, 0.1 を単位とする相対的な見方 数直線	
				4	3 小数のたし算・ひき算 ・1/10 の位までの小数の加減計算	
				1	・4 観点に基づく評価とふりかえり	
9月	9月	◎ ドルフィンのまほう学校 何倍になるのかな (2時間)		2	・3 要素2 段階逆思考で, 乗法のオペレーターに着目し, 何倍になるかを考えて解く問題	
		ふく習 (2時間→1時間)		1	・既習事項の確認と持続	・1時間減
		7 広さを調べよう [面積] (10時間)		4	1 面積 ・面積の概念と普遍単位による面積の測定 ・長方形, 正方形の面積と公式 面積, 1cm ²	
				3	2 大きな面積 ・1m ² の理解とその量感 1m ² , 1km ²	
			追加	1	・アール、ヘクタール a, ha	
				1	3 面積の求め方のくふう ・L字型の図形の面積を工夫して求めること	
				1	・4 観点に基づく評価とふりかえり	
9月	9月	ふく習 (2時間→1時間)		1	・既習事項の確認と持続	・1時間減
		みらいへのつばさ (配当時間なし)		—	電卓を使って計算できるかな ・電卓を使った桁数の多い計算 ふしぎな輪 ・テープで作った輪に切れ目を入れたときにできる形を考えること	

下巻

2学期制	3学期制	単元	追加省略	時数	学習内容, 用語・記号	備考
		8 三角形を調べよう [三角形] (0時間)	省略	0	1 二等辺三角形と正三角形 ・三角形の分類と二等辺三角形, 正三角形の理解 ・辺の長さに着目した二等辺三角形, 正三角形のかき方 二等辺三角形, 正三角形	[省]下 p.1-13 (本単元全体) ※平成21年度第3学年で学習済
				0	2 二等辺三角形と正三角形の角 ・二等辺三角形と正三角形の角の大きさ ・角の大きさに着目した二等辺三角形, 正三角形のかき方	
				0	・4 観点に基づく評価とふりかえり	
9月	10月	● 式と計算のじゅんじょ (3時間)		3	・()や四則演算に関する計算のきまり ・式から具体的場面をよむこと	
		ふく習 (2時間→1時間)		1	・既習事項の確認と持続	・1時間減
10月		9 およその数を調べよう [およその数] (7時間)		5	・概数の意味と四捨五入 がい数, 四捨五入 ・概数を表す数の範囲, 電卓を使った概数の処理 和, 差, 積	
			追加	1	・以上, 以下, 未満 以上, 以下, 未満	
				1	・4 観点に基づく評価とふりかえり	
		◎ ドルフィンのまほう学校 もとの数はいくつ (2時間)		2	・順にもどして解く3要素2段階の問題	

		● 小数のしくみ (8 時間)	追加	8	・ 小数点以下 2 桁以上の小数のよみ方, かき方 ・ 整数・小数の十進位取り記数法のしくみとその理解 ・ 小数の加法・減法 小数第 2 位, 小数第 3 位	・ 補助教材を使用 ※平成 22 年度新規 追加
11 月	11 月	● 何十でわるわり算 (2 時間)		2	・ (何十)÷(何十), (何百何十)÷(何十)で商が 1 桁のわり算	
		10 さらにわり算の筆算のしかたを考えよう [2 けたでわるわり算の筆算] (10 時間)		4	1 わり算の筆算 ・ (2 桁)÷(2 桁)の筆算の仕方 ・ (3 桁)÷(2 桁)で商が 1 桁の筆算の仕方	
				1	2 商が 2 けたになる筆算 ・ (3 桁)÷(2 桁)で商が 2 桁の筆算の仕方	
				3	3 わり算のせいしつ ・ 除数と被除数の両方に同じ数をかけても, 同じ数でわっても商は変わらない性質	
				1	4 電たくを使ったわり算 ・ 電卓を使った大きな数のわり算と答えの確かめ	
				1	・ 4 観点に基づく評価とふりかえり	
		ふく習 (2 時間→1 時間)		1	・ 既習事項の確認と持続	・ 1 時間減
12 月	12 月	★ 小数の計算のしかたを考えよう [小数×整数, 小数÷整数] (12 時間)	追加	4	1 小数のかけ算 ・ (1/10 の位までの小数)×(整数)の意味と計算の仕方	・ 補助教材を使用 ※平成 22 年度一部 追加
				7	2 小数のわり算 ・ (1/10 の位までの小数)÷(整数)の意味と計算の仕方 ・ 割り進む筆算	
				1	・ 4 観点に基づく評価とふりかえり	
		11 記録を整理して表に表そう [調べ方と整理のしかた] (4 時間)		3	・ 2 つの観点で調べ, 2 次元の表にまとめること	
				1	・ 4 観点に基づく評価とふりかえり	
		ふく習 (2 時間→1 時間)		1	・ 既習事項の確認と持続	・ 1 時間減
		● 式と計算 (2 時間)	追加	2	・ 四則計算の性質 (整数, 小数)	・ 補助教材を使用
1 月	1 月	● 計算の見つもり (4 時間)	追加	4	・ 四則計算の結果を見積もること	・ 補助教材を使用
		● 変わり方 (3 時間)		3	・ 伴って変わる 2 つの数量の関係を式に表したり, 変化の様子を表や折れ線グラフに表して調べること	
		12 はしたの大きさのべつの表し方を考えよう [分数] (15 時間)		3	1 はしたの大きさの表し方 ・ 分数の意味と表し方 ・ いろいろな量の分数表示 ・ 1 より大きい分数の表し方 ○分の 1, 分数, 分母, 分子, 1/10 の位	
				6	2 分数の大きさ ・ 数としての分数の系列, 大小 ・ 分数の分類とそれらの関係 真分数, 仮分数, 帯分数	
2 月	2 月		追加	1	3 等しい分数 ・ 分数の相等関係 1/100 の位, 1/1000 の位	・ 補助教材を使用 ※平成 22 年度新規 追加
				4	4 分数のたし算やひき算 ・ 同分母分数の加減計算	
				1	・ 4 観点に基づく評価とふりかえり	
		★ 箱の形を調べよう [直方体と立方体] (9 時間)	追加	4	1 直方体と立方体 ・ 直方体・立方体の展開図と箱づくり 展開図 ・ 直方体・立方体の概念と見取図 ・ 直方体・立方体の面や線による構成 直方体, 立方体, 見取図	・ 補助教材を使用
				4	2 面や辺の平行と垂直 ・ 面と面の平行・垂直関係 ・ 面と辺, 辺と辺の平行・垂直 平面	
				1	・ 4 観点に基づく評価とふりかえり	

3月	3月	★ そろばん 〈2 時間〉	追加	2	・そろばんを用いた加減計算	・補助教材を使用
		もうすぐ5年生 〈6 時間〉		6	・数と計算 ・量とはかり方 ・図形 ・数量の関係，問題の見方・考え方	
		みらいへのつばさ 〈時間配当なし〉		—	ごみゼロ大作戦 ・ごみやごみのリサイクルを通して，算数との関わりを見出し，問題を解決すること マンホールのふたはなぜまるい？ ・マンホールのふたなど幅の等しい等幅曲線についての考察	
			合計	165		
			予備	10		
			標準	175		

※移行期間中の第4学年については，「ふく習」の配当時間数2時間を1時間に変更してご指導下さい。

第5学年【平成22年度】

上巻

2学期制	3学期制	単元	追加 省略	時数	学習内容、用語・記号	備考
4月	4月	1 小数のしくみを調べよう [小数] (8時間)		2	1 小数の表し方 ・小数点以下2桁以上の小数のよみ方、かき方	
				5	2 数のしくみ ・整数・小数の十進位取り記数法のしくみとその理解 1/100の位, 1/1000の位, 小数第2位, 小数第3位	
				1	・4観点に基づく評価とふりかえり	
		復習 (1時間)		1	・既習事項の確認と持続 ・次単元のレディネスチェック	
		2 直線の交わり方を調べよう [垂直・平行と四角形] (0時間)	省略	0	1 垂直と平行 ・2直線の垂直, 平行の関係 垂直, 平行	[省]上 p.16-37 (本単 元全体) ※平成21年度第4学 年で学習済
				0	2 垂直や平行な直線のかき方 ・三角定規や方眼紙を使った垂直, 平行な直線のかき方 ・垂直, 平行を使った長方形のかき方	
				0	3 四角形 ・台形, 平行四辺形, ひし形, 概念とその性質の理解 台形, 平行四辺形, ひし形, 対角線	
				0	・4観点に基づく評価とふりかえり	
		● 整数の見方 (1時間)		1	・偶数・奇数の意味と整数が偶数と奇数とに類別できるこ との理解 偶数, 奇数	
		★ 整数の性質を調べよう[倍 数と約数] (10時間)	追加	5	1 倍数と公倍数 ・倍数, 公倍数の意味とその求め方 倍数, 公倍数, 最小公倍数	・補助教材を使用 ※平成22年度新規 追加
5月	5月			4	2 約数と公約数 ・約数, 公約数の意味とその求め方 約数, 公約数, 最大公約数	
				1	・4観点に基づく評価とふりかえり	
		復習 (1時間)		1	・既習事項の確認と持続 ・次単元のレディネスチェック	
		3 小数の計算のしかたを考えよう [小数×整数, 小数÷ 整数] (4時間)	省略	0	1 小数のかけ算 ・(1/10の位までの小数)×(整数)の意味と計算の仕方	[省]上 p.41-49 ※平成21年度第4学 年で学習済
				0	2 小数のわり算 ・(1/10の位までの小数)÷(整数)の意味と計算の仕方	
				3	・割り進む筆算	上 p.50-53 は省略し ない。
				1	・4観点に基づく評価とふりかえり	
6月	6月	★ ぴったり重なる形を調べ よう[図形の合同] (8時間)	追加	3	1 合同な図形 ・図形の形・大きさとの合同の意味 ・合同な図形の性質 合同, 対応する頂点, 対応する辺, 対応する角	・補助教材を使用
				4	2 合同な図形のかき方 ・三角形の決定条件 ・合同な図形のかき方	
				1	・4観点に基づく評価とふりかえり	
		4 三角形の角を調べよう[三 角形・四角形の角] (6時間)		5	・三角形, 四角形の内角の和 ・平行四辺形, 台形によるしきつめ	
				1	・4観点に基づく評価とふりかえり	
		◎ ドルフィンのまほう学校 変わり方のきまり (2時間)		2	・伴って変わる2量の関係を表に表し, 変わり方のきまり をみつけること	
		● ならした大きさ (3時間)	追加	3	・平均の意味とその計算 平均	・補助教材を使用 ※平成22年度新規 追加
7月	7月	★ くらべ方を考えよう[単位 量あたりの大きさ] (4時間)	追加	3	・単位量あたりの考えの理解と計算 人口密度	・補助教材を使用 ※平成22年度新規 追加
				1	・4観点に基づく評価とふりかえり	
		復習 (2時間)		2	・既習事項の確認と持続 ・次単元のレディネスチェック	

9月	9月	5 さらに小数の計算のしかたを考えよう [小数×小数, 小数÷小数] 〈18 時間〉		8	1 小数をかける計算 ・ 小数をかける意味とその計算の仕方の理解	
				7	2 小数でわる計算 ・ 小数でわる意味とその計算の仕方の理解	
				2	3 どんな計算になるのかな ・ 小数の乗除計算の演算決定	
				1	・ 4 観点に基づく評価とふりかえり	
	10月	● 式と計算 〈4 時間〉	省略	1	・ 交換, 結合, 分配の各法則が小数の場合にも成り立つこと	[省]上 p.92, 94 ※平成21 年度第 4 学年で学習済
				0	・ 整数の場合の計算法則 ・ 計算のきまりを使った計算の工夫 〈1 時間〉	
				3	・ 式を見て, 具体的場面をよみとること ・ 乗除, 加減の相互関係	
				1	・ 既習事項の確認と持続	
10月		復習 〈1 時間〉		1	・ 既習事項の確認と持続	
		みらいへのつばさ 〈配当時間なし〉		—	点字のしくみ ・ 点字で表された数のしくみ 切り紙遊び ・ 線対称な図形について調べること	

下巻

2学期制	3学期制	単元	追加省略	時数	学習内容, 用語・記号	備考
10月	10月	6 面積の求め方を考えよう [面積] (12時間)		4	1 三角形の面積 ・三角形の面積の求め方を考え, 公式を使って求めること ・四角形の面積を三角形に分けて求めること 高さ, 底辺	[省]下 p.11-12 ・補助教材を使用(下 p.11-12 と差替え)
				1	2 平行四辺形の面積 ・平行四辺形の面積の求め方についていろいろに考え, 公式を使って面積を求めること	
				4	3 いろいろな三角形・四角形の面積 ・高さが外にはみ出す場合の三角形・平行四辺形にも面積の公式が使えること [省]・台形, ひし形の面積を求めること (2時間)	
					[追]・台形, ひし形の面積の求め方を考え, 公式にまとめること (2時間)	
				2	[省]4 面積の問題 ・三角形の高さや底辺の長さを変化させ, 面積がどう変わるかを表に表して調べること (1時間)	[省]下 p.14
				2	[追]4 面積と比例 ・三角形の高さや底辺と面積が比例していることを知ること (1時間) 比例 ・式を見て考え方をみつけること (下 p.15)	・補助教材を使用(下 p.14 と差替え)
				1	・4 観点に基づく評価とふりかえり	
		● 計算の見積もり (0時間)	省略	0	・和や差を概数で求める仕方 ・切り捨てや切り上げによる見積もり ・100 や 1000 のまとまりを作った見積もり (3時間)	[省]下 p.19-22 (本単元全体) ※平成21年度第4学年で学習済
11月	11月	7 分数を調べよう [分数] (11時間)		1	1 等しい分数 ・分数の相等関係	新4年の学習内容 ・補助教材を使用
				3	2 分数のたし算やひき算 ・同分母分数(真分数)の加減計算	
			追加	3	・同分母分数(仮分数, 帯分数)の加減計算	
				3	3 分数と小数・整数の関係 ・商と分数の関係(分数の第二義) ・分数と小数・整数の関係	
				1	・4 観点に基づく評価とふりかえり	

		★ 分数の計算のしかたを考えよう [分数のたし算とひき算] (9 時間)	追加	4 4 1	1 等しい分数 ・約分, 通分の意味とその仕方 約分, 通分 2 分数のたし算・ひき算 ・異分母分数の加減計算(真分数, 仮分数, 帯分数) ・4 観点に基づく評価とふりかえり	・補助教材を使用 ※平成 22 年度新規追加
12 月	12 月	◎ ドルフィンのまほう学校 同じものに目をつけて (2 時間)		2	・相殺・置換により単純な問題に帰着させて考える問題	
		★ かさを調べよう [体積] (9 時間)	追加	3 4 1 1	1 直方体・立方体の体積 ・体積の普遍単位 cm^3 の理解と体積の求め方 体積, cm^3 , 立方センチメートル 2 大きな体積 ・体積の普遍単位 m^3 の理解 ・辺の長さが小数の場合の求積 m^3 , 立方メートル 【コラム】容積 3 体積の求め方のくふう ・直方体を組み合わせた立体の体積を工夫して求めること ・4 観点に基づく評価とふりかえり	・補助教材を使用 ※平成 22 年度新規追加
		復習 (2 時間)		2	・既習事項の確認と持続 ・次単元のレディネスチェック	
1 月	1 月	8 くらべ方を考えよう [割合] (13 時間)		4 4 2 2 1	1 割合 ・割合の意味を理解し, 割合, くらべる量, もとにする量を求めること 割合 2 百分率 ・百分率について理解し, 問題を処理すること 百分率, %, 割, 分, 厘 3 割合のグラフ ・帯グラフや円グラフのよみ方, かき方 帯グラフ, 円グラフ 4 割合を使って ・割合の和や積を考えて解く問題 ・4 観点に基づく評価とふりかえり	
2 月	2 月	復習 (1 時間)		1	・既習事項の確認と持続	
		★ 分数のかけ算とわり算を考えよう [分数×整数, 分数÷整数] (3 時間)	追加	2 1	・分数×整数の立式と計算の仕方 ・分数÷整数の立式と計算の仕方 ・4 観点に基づく評価とふりかえり	・補助教材を使用 ※平成 22 年度新規追加
		◎ ドルフィンのまほう学校 人文字 (2 時間)		2	・必ずしも直線状に並んでいない場合の植木算	
		9 円をくわしく調べよう [円周と円の面積] (9 時間)		4	1 円周と直径 ・円の直径と円周の比較による円の学習への動機づけ ・円の直径と円周の関係と円周率の意味 円周, 円周率	
			追加	4	★ 正多角形 ・正多角形の意味, 弁別, 作図 正六角形, 正八角形, 多角形, 正多角形	・補助教材を使用
			省略	0	2 円の面積 ・円の面積について見当づけたり, 方眼を使って求めること (3 時間)	[省]下 p.66-70 ※平成 23 年度第 6 学年で学習
			省略	0	・円の面積に関する評価問題 (0 時間)	[省]下 p.71 問題 1④, 問題 2 面積, 問題 4
				1	・4 観点に基づく評価とふりかえり	
		★ いろいろな箱の形を調べよう [角柱と円柱] (6 時間)	追加	2 3 1	1 角柱と円柱 ・角柱, 円柱の理解 立体, 角柱, 円柱, 底面, 側面, 曲面 2 見取図と展開図 ・角柱, 円柱の見取図, 展開図のかき方 ・4 観点に基づく評価とふりかえり	・補助教材を使用 ※平成 22 年度新規追加
3 月	3 月					

		もうすぐ6年生 (5 時間)		5	・数と計算 ・量とはかり方，図形，数量の関係 ・問題の見方・考え方	
			省略	0	・円の面積に関する問題　(0 時間)	[省]下 p.77 問題 1②， 問題 2 面積
		みらいへのつばさ (時間配当なし)		—	博物館見学 ・多種多様な情報から適切に選択し，問題を解決すること 図形の面積について考えてみよう ・図形の面積についての多様な見方 正多角形 ・正多角形の意味と性質	
			合計	157		
			予備	18		
			標準	175		

第6学年【平成22年度】

上巻

2学期制	3学期制	単元	追加 省略	時数	学習内容、用語・記号	備考
		1 いろいろな箱の形をしらべよう【立体】 (3時間)	省略	4	1 直方体と立方体 ・直方体、立方体の理解と見取図や展開図のかき方 直方体,立方体,見取図,展開図	[省]上 p.1-11 ※平成21年度第5学年で学習済 ただし、用語「立体」は省略しない
				4	2 面や辺の平行と垂直 ・面や辺の垂直・平行	
4月	4月			2	3 角柱と円柱 ・角柱、円柱の理解 角柱,円柱,底面,側面,平面,曲面	
				1	・4観点に基づく評価とふりかえり	
		2 整数の性質を調べよう【倍数と約数】 (10時間)		5	1 倍数と公倍数 ・倍数、公倍数の意味とその求め方 倍数,公倍数,最小公倍数	
				4	2 約数と公約数 ・約数、公約数の意味とその求め方 約数,公約数,最大公約数	
				1	・4観点に基づく評価とふりかえり	
5月	5月	3 ならして考えよう【平均とその利用】 (7時間)		4	1 平均 ・平均の意味とその計算 平均	
				2	2 平均を使って ・歩幅を使った距離などの概測	
				1	・4観点に基づく評価とふりかえり	
		復習 (1時間)		1	・既習事項の確認と持続 ・次単元のレディネスチェック	
		◎ ドルフィンのまほう学校 だれでしょう (1時間)		1	・論理的な推論により正しい結論を出すこと	
6月	6月	4 分数の計算のしかたを考えよう【分数のたし算とひき算】 (10時間)		4	1 等しい分数 ・約分、通分の意味とその仕方 約分,通分	
				2	2 分数のたし算・ひき算 ・異分母分数の加減計算(真分数)	
			追加	3	・異分母分数(仮分数、帯分数)の加減	新5年の学習内容 ・補助教材を使用
				1	・4観点に基づく評価とふりかえり	
		★ 場合を順序よく整理しよう【起こりうる場合の数】 (7時間)	追加	5	1 場合の数の調べ方 ・条件にあてはまる組合せや順列をもれなくみつけること	・補助教材を使用 ※平成22年度新規追加
				1	2 いろいろな場合を考えて ・全部を調べ、あてはまる場合をみつける思考法	
				1	・4観点に基づく評価とふりかえり	
		● 計算の見積もり (3時間)		3	・積や商を概数で見積もること	
		復習 (2時間)		2	・既習事項の確認と持続	
	9月	5 くらべ方を考えよう【単位量あたりの大きさ】 (9時間)		3	1 単位量あたりの大きさ ・単位量あたりの考えの理解と計算 人口密度	
				5	2 速さ ・速さの意味とその計算 速さ,時速,分速,秒速	
				1	・4観点に基づく評価とふりかえり	
		◎ ドルフィンのまほう学校 変わり方のきまりをみつ て(1) (2時間)		2	・出会い算、追いつき算	
		復習 (1時間)		1	・既習事項の確認と持続	
9月						

10月	★ 文字を使って表そう[文字を使った式] (6時間)	追加	2	1 文字を使った式 ・数量の関係を文字 x , y を用いて表すこと x の値, y の値	・補助教材を使用 ※平成 22 年度一部変更
			2	2 x の値を求める問題 ・ x の値を, あてはめたり逆算で求めること	
			1	3 式の表し方とよみ方 ・具体的な事象をいろいろにみて, 式に表したり, 式をよんだりすること ・式に着目して, 具体的場面をよみとること	
			1	・4 観点に基づく評価とふりかえり	
10月	6 変化する 2 つの量を調べよう [比例] (9時間)		4	1 比例 ・比例の意味と性質の理解 比例	
			4	2 比例のグラフ ・比例のグラフのよみ方, かき方	
			1	・4 観点に基づく評価とふりかえり	
	◎ ドルフィンのまほう学校 変わり方のきまりをみつけて(2) (2時間)		2	・2つの量を変化させ, 和や差に着目して解決する問題	
	復習 (1時間)		1	・既習事項の確認と持続	
	みらいへのつばさ (配当時間なし)		—	積のけた数 ・桁数に着目した積の見積もり 正三角形で立体をつくろう ・正三角形を使った多面体づくり	

下巻

2学期制	3学期制	単元	追加省略	時数	学習内容, 用語・記号	備考
10月	10月	7 かさを調べよう [体積] (9時間)		3	1 直方体・立方体の体積 ・体積の普遍単位 cm^3 の理解と体積の求め方 体積, cm^3 , 立方センチメートル	
11月	11月			4	2 大きな体積 ・体積の普遍単位 m^3 の理解 ・辺の長さが小数の場合の求積 m^3 , 立方メートル 【コラム】容積	
				1	3 体積の求め方のくふう ・直方体を組み合わせた立体の体積を工夫して求めること	
				1	・4 観点に基づく評価とふりかえり	
				3	● およその形と大きさ (3時間) ・ものの概形をとらえ, およその面積や体積を求めること	
		復習 (1時間)		1	・既習事項の確認と持続 ・次単元のレディネスチェック	
12月	12月	8 分数のかけ算とわり算を考えよう [分数×整数, 分数÷整数] (3時間)		2	・分数×整数の立式と計算の仕方 ・分数÷整数の立式と計算の仕方	
				1	・4 観点に基づく評価とふりかえり	
		9 さらに分数のかけ算とわり算を考えよう [分数×分数, 分数÷分数] (13時間)		4	1 分数をかける計算 ・分数をかける意味と立式, 計算の仕方	
				3	2 分数のかけ算を使って ・割合を表す分数 ・分数で表された面積, 時間	
				3	3 分数でわる計算 ・分数でわる意味と立式, 計算の仕方	
				1	4 分数のわり算を使って ・分数のわり算を使って求める問題	
				1	5 どんな計算になるのかな ・分数の乗除の演算決定問題	
				1	・4 観点に基づく評価とふりかえり	

		★ 量の単位を調べよう[量の単位] (6 時間)	追加	5	・長さや面積の単位間の関係 ・長さや体積の単位間の関係 ・重さや水の体積と重さの単位間の関係 ・単位の接頭語の意味	・補助教材を使用
		復習 (1 時間)		1	・既習事項の確認と持続	
1 月	1 月	10 2 つの数で割合を表そう [比とその利用] (5 時間)		1	1 比の表し方 ・比の意味と表し方 : , 比 【コラム】比の値	
				2	2 等しい比 ・等しい比の意味とその性質 【コラム】比を簡単にする	
				1	3 比を使った問題 ・比の一方の値がわかっているときの他方の値を求めること	
				1	・4 観点に基づく評価とふりかえり	
		復習 (1 時間)		1	・既習事項の確認と持続	
		◎ ドルフィンのまほう学校 割合を使って (3 時間)		3	・割合の和, 差, 積を考えて解く問題	
		★ 同じ形の図形を調べよう [図形の拡大と縮小] (10 時間)	追加	2	1 拡大図と縮図 ・拡大図や縮図の観察, 性質のまとめ	・補助教材を使用
2 月	2 月			5	2 拡大図と縮図のかき方 ・拡大図や縮図をかくこと	
				2	3 縮図の活用 ・縮図を活用して長さなどを測ること	
				1	・4 観点に基づく評価とふりかえり	
		算数パスポート (14 時間)		14	・数と量 ・計算と見積もり ・図形 ・数量の関係 ・問題の見方・考え方	
3 月	3 月	算数島の大冒険 (時間配当なし)		—	二度とわたれない 8 つの橋 星の数ほどさく花の種 すばやく数えられる石だん 古代の不思議なネックレス 港のまほうの飛行場 まほうにかけられた三姉妹 消えかけた古代のへき画 たった 1 つの復活のなえ木 石できているのに黄金ピラミッド なぞを解いてひらけごま 算数大博士のしょう号 算数偉人伝	
			合計	143		
			予備	32		
			標準	175		

MEMO

〈参考資料〉 ●小学校算数 新学習指導要領 指導内容項目一覧表

	A 数と計算	B 量と測定	
1 年	整数の意味と表し方 ・ 2 位数, [簡単な 3 位数] など 整数の加・減 ・ 1 位数の加・減, [簡単な 2 位数の加・減]	量の大きさの比較 ・ 長さ, [面積, 体積] の大きさの直接比較 時刻の読み方 (現行 2 年から)	
2 年	整数などの表し方 ・ 3 位数, 4 位数, [1 万], [簡単な分数 (1/2, 1/4 など)] など 整数の加・減 ・ 2 位数の加・減, [簡単な 3 位数の加・減] など 整数の乗法 ・ 乗法九九, [簡単な 2 位数の乗法 (1 位数×2 位数)] など	量の単位と測定 ・ 長さの単位 (mm, cm, m) ・ 体積の単位 (ml, dl, l) (現行 3 年から) 時間の単位 (日, 時, 分) (現行 3 年から)	
3 年	整数の表し方 ・ 万の単位, [1 億] など 整数の加・減 ・ 3 位数や [4 位数] の加・減 など 整数の乗法 ・ 2 位数や 3 位数の乗法 ([3 位数×2 位数] など) など 整数の除法 ・ 1 位数による簡単な除法 (商が 1 位数や [2 位数]) など 小数 (現行 4 年から) ・ 小数の意味と表し方, 小数 (1/10 の位) の加・減 分数 (現行 4 年から) ・ 分数の意味と表し方, 簡単な分数 (同分母の真分数) の加・減 そろばん ・ 数の表し方と加・減	いろいろな単位と測定 ・ 長さ (km) や重さの単位 (g, kg, [t]) 計器による測定 時間の単位 (秒), 時刻や時間の計算	
4 年	整数の表し方 ・ 億, 兆の単位など およその数 ・ 概数, 四捨五入, 四則計算の見積り (現行 5 年, 6 年から) 整数の除法 ・ 2 位数などによる除法など [整数の四則計算の定着と活用] 小数の計算 ・ 小数の加・減 (1/10, [1/100] の位など) ・ 小数の乗・除 (小数×整数, 小数÷整数) (現行 5 年から) 分数の計算 ・ 同分母分数 (真分数, [仮分数]) の加・減など (現行 5 年から) [そろばん] ・ 加・減	面積 ・ 面積の単位 (cm², m², km², [a], [ha]) と測定 ・ 正方形, 長方形の面積の求め方 角の大きさの単位 (度°)	
5 年	整数の性質 ・ 奇数と偶数, 約数と倍数 (現行 6 年から), [素数] 整数と小数の記数法 小数の計算 ・ 小数の乗・除 (1/10, [1/100] の位など) 分数の計算 ・ 異分母分数 (真分数, [仮分数]) の加・減など (現行 6 年から) ・ 分数の乗・除 (分数×整数, 分数÷整数)	面積 ・ 三角形, 平行四辺形の面積の求め方 ・ ひし形, 台形の面積の求め方 体積 (現行 6 年から) ・ 体積の単位 (cm³, m³) と測定 ・ 立方体, 直方体の体積の求め方 [測定値の平均] 単位量当たりの大きさ (人口密度など) (現行 6 年から)	
6 年	分数の計算 ・ 分数の乗・除 ([分数・小数の混合計算] など) [小数や分数の四則計算の定着と活用]	概形 ・ およその面積など 面積 (現行 5 年から) ・ 円の面積の求め方 体積 ・ 角柱, 円柱の体積の求め方 (現行中 1 から) 速さ ・ 速さの意味及び表し方, 速さの求め方 [メートル法の単位の仕組み]	

C 図形	D 数量関係	算数的活動
図形 ・身の回りにあるものの形（ <u>平面図形</u> ， 立体図形）の観察や構成	式による表現 ・加法や減法の場面を式に表す（現行「A数と計算」から） <u>絵や図を用いた数量の表現</u>	<u>ア 具体物を数える活動</u> <u>イ 計算の仕方を説明する活動</u> <u>ウ 量の大きさを比べる活動</u> <u>エ 形を作る活動</u> <u>オ 場面を式に表す活動</u>
図形 ・三角形，四角形 ・正方形，長方形，直角三角形（現行 3 年から） ・箱の形（現行 3 年から）	式による表現 ・加法と減法の相互関係（現行「A数と計算」か ら） ・乗法の場面を式に表す（現行「A数と計算」か ら） <u>簡単な表やグラフ</u> （現行「A数と計算」から）	<u>ア 整数が使われる場面を見付ける活動</u> <u>イ 乗法九九表からきまりを見付ける活動</u> <u>ウ 量の大きさの見当を付ける活動</u> <u>エ 長方形などを作る活動</u> <u>オ 式や図に表し説明する活動</u>
図形 ・二等辺三角形，正三角形（現行 4 年 から） ・角（現行 4 年から） ・円，球（現行 4 年から）	式による表現 ・除法の場面を式に表す（現行「A数と計算」か ら） ・式と図の関連付け，□などを用いた式など <u>表や棒グラフ</u>	<u>ア 計算の仕方を説明する活動</u> <u>イ 小数や分数の大きさを比べる活動</u> <u>ウ 単位の関係を調べる活動</u> <u>エ 正三角形などを作図する活動</u> <u>オ 資料を表を用いて表す活動</u>
図形 ・直線の平行や垂直の関係（現行 5 年 から） ・平行四辺形，ひし形，台形（現行 5 年から） ・立方体，直方体（現行 6 年から） ・ものの位置の表し方（平面や空間の 位置の表し方）	伴って変わる二つの数量の関係 ・数量の変化の様子を折れ線グラフにして関係を調 べる 式による表現 ・四則混合の式，（ ）を用いた式，公式 ・□，△などを用いた式 <u>四則計算の性質</u> （現行 5 年から） <u>資料の分類整理</u> ・二次元の表，折れ線グラフ	<u>ア 計算の見積りをし判断する活動</u> <u>イ 面積の求め方を説明する活動</u> <u>ウ 面積を実測する活動</u> <u>エ ひし形などを敷き詰める活動</u> <u>オ 身の回りの数量の関係を調べる活動</u>
図形 ・多角形（ <u>正多角形</u> を含む） ・ <u>図形の合同</u> （現行中 1 から一部） ・図形の性質 ・円周率 ・角柱，円柱（現行 6 年から）	<u>簡単な比例の関係</u> <u>数量の関係の見方や調べ方</u> ・簡単な式で表されている二つの数量の関係を調べ る <u>百分率</u> <u>円グラフや帯グラフ</u>	<u>ア 計算の仕方を説明する活動</u> <u>イ 面積の求め方を説明する活動</u> <u>ウ 合同な図形をかく活動</u> <u>エ 図形の性質を説明する活動</u> <u>オ 目的に応じて表やグラフを選び活用 する活動</u>
図形 ・ <u>拡大図と縮図</u> （現行中 3 から） ・ <u>対称な図形（線対称，点対称）</u> （現行 中 1 から）	比 比例と <u>反比例</u> （現行中 1 から一部） <u>文字を用いた式（a，x など）</u> （現行中 1 から一 部） <u>資料の調べ方</u> ・資料の平均 ・ <u>度数分布</u> <u>起こり得る場合の数</u> （現行中 2 から）	<u>ア 計算の仕方を説明する活動</u> <u>イ 単位の関係を調べる活動</u> <u>ウ 縮図などを見付ける活動</u> <u>エ 比例の関係をもとに問題を解決する 活動</u>

	A 数と式	B 図形	
第1学年	正の数・負の数 - 正負の数の必要性和意味 (数の集合と四則 (現行高校から)) - 正負の数の四則計算 文字を用いた式 - 文字を用いることの必要性和意味 - 文字式の乗法と除法の表し方 - 一次式の加法と減法の計算 - 文字を用いた式に表すこと (不等式を用いた表現 (現行高校から一部)) 一元一次方程式 - 方程式及びその解の意味 - 等式の性質と一次方程式の解き方 - 一次方程式を活用すること (比例式)	平面図形 - 基本的な作図の方法とその活用 - 図形の移動 (平行移動, 対称移動, 回転移動) 空間図形 - 直線や平面の位置関係 - 空間図形の構成と平面上の表現 (投影図) - 扇形の弧の長さや面積, 柱体や錐体及び球の表面積・体積 (球の表面積・体積 (現行高校から))	
第2学年	文字を用いた式の四則計算 - 整式の加減, 単項式の乗除の計算 - 文字を用いた式で表したり読み取ったりすること - 目的に応じた式の変形 連立二元一次方程式 - 二元一次方程式とその解の意味 - 連立方程式とその解の意味 - 連立方程式を解くことや活用すること	平面図形と平行線の性質 - 平行線と角の性質 - 多角形の角の性質 図形の合同 - 平面図形の合同と三角形の合同条件 - 証明の必要性和意味及びその方法 - 三角形や平行四辺形の基本的な性質	
第3学年	平方根 - 平方根の必要性和意味 (有理数・無理数 (現行高校から一部)) - 平方根を含む式の計算 - 平方根を用いること 式の展開と因数分解 - 単項式と多項式の乗法と除法の計算 - 簡単な式の展開や因数分解 - 文字を用いた式で数量関係をとらえること 二次方程式 - 二次方程式とその解の意味 - 二次方程式を解くこと (二次方程式の解の公式 (現行高校から)) - 二次方程式を活用すること	図形の相似 - 平面図形の相似と三角形の相似条件 - 図形の基本的な性質 - 平行線と線分の比 - 相似な図形の相似比と面積比・体積比 (相似な図形の面積比と体積比 (現行高校から)) - 相似な図形の性質を活用すること 円の性質 - 円周角と中心角の関係 (証明, 活用) (現行中2から) (円周角の定理の逆 (現行高校から)) 三平方の定理 - 三平方の定理とその証明 - 三平方の定理を活用すること	

C 関数	D 資料の活用	数学的活動
比例，反比例 - 関数関係の意味（現行中 2 から） - 比例，反比例の意味 - 座標の意味 - 比例，反比例の特徴 - 比例，反比例を用いること	資料のちらばりと代表値（現行高校から） - ヒストグラムや代表値の必要性や意味 - ヒストグラムや代表値を用いること（近似値や誤差などを含む）	ア 既習の数学を基にして，数や図形の性質などを見いだす活動 イ 日常生活で数学を利用する活動 ウ 数学的な表現を用いて，自分なりに説明する活動
一次関数 - 一次関数の関係 - 一次関数の特徴 - 二元一次方程式と関数 - 一次関数を用いること	確率 - 確率の必要性和意味及び確率の求め方 - 確率を用いること	ア 既習の数学を基にして，数や図形の性質などを見いだし，発展させる活動 イ 日常生活や社会で数学を利用する活動 ウ 数学的な表現を用いて，根拠を明らかにし筋道立てて説明し伝え合う活動
関数 $y=ax^2$ - 関数 $y=ax^2$ の関係 - 関数 $y=ax^2$ の特徴 - 関数 $y=ax^2$ を用いること - いろいろな事象と関数（現行高校から）	標本調査（現行高校から） - 標本調査の必要性和意味 - 標本調査で母集団の傾向をとらえ説明すること	ア 既習の数学を基にして，数や図形の性質などを見いだし，発展させる活動 イ 日常生活や社会で数学を利用する活動 ウ 数学的な表現を用いて，根拠を明らかにし筋道立てて説明し伝え合う活動



理数教育の未来へ
啓林館

本社	〒543-0052	大阪市天王寺区大道4丁目3-25	TEL.06-6779-1531
札幌支社	〒003-0005	札幌市白石区東札幌5条2丁目6-1	TEL.011-842-8595
東京支社	〒113-0023	東京都文京区向丘2丁目3-10	TEL.03-3814-2151
東海支社	〒461-0004	名古屋市東区葵1丁目4-34 双栄ビル2F	TEL.052-935-2585
広島支社	〒732-0052	広島市東区光町1丁目7-11 広島CDビル5F	TEL.082-261-7246
九州支社	〒810-0022	福岡市中央区薬院1丁目5-6 ハイヒルズビル5F	TEL.092-725-6677